

# 令和3年度当初予算 関係資料

- 1 重点プロジェクト
- 2 各部局の当初予算の主な内容

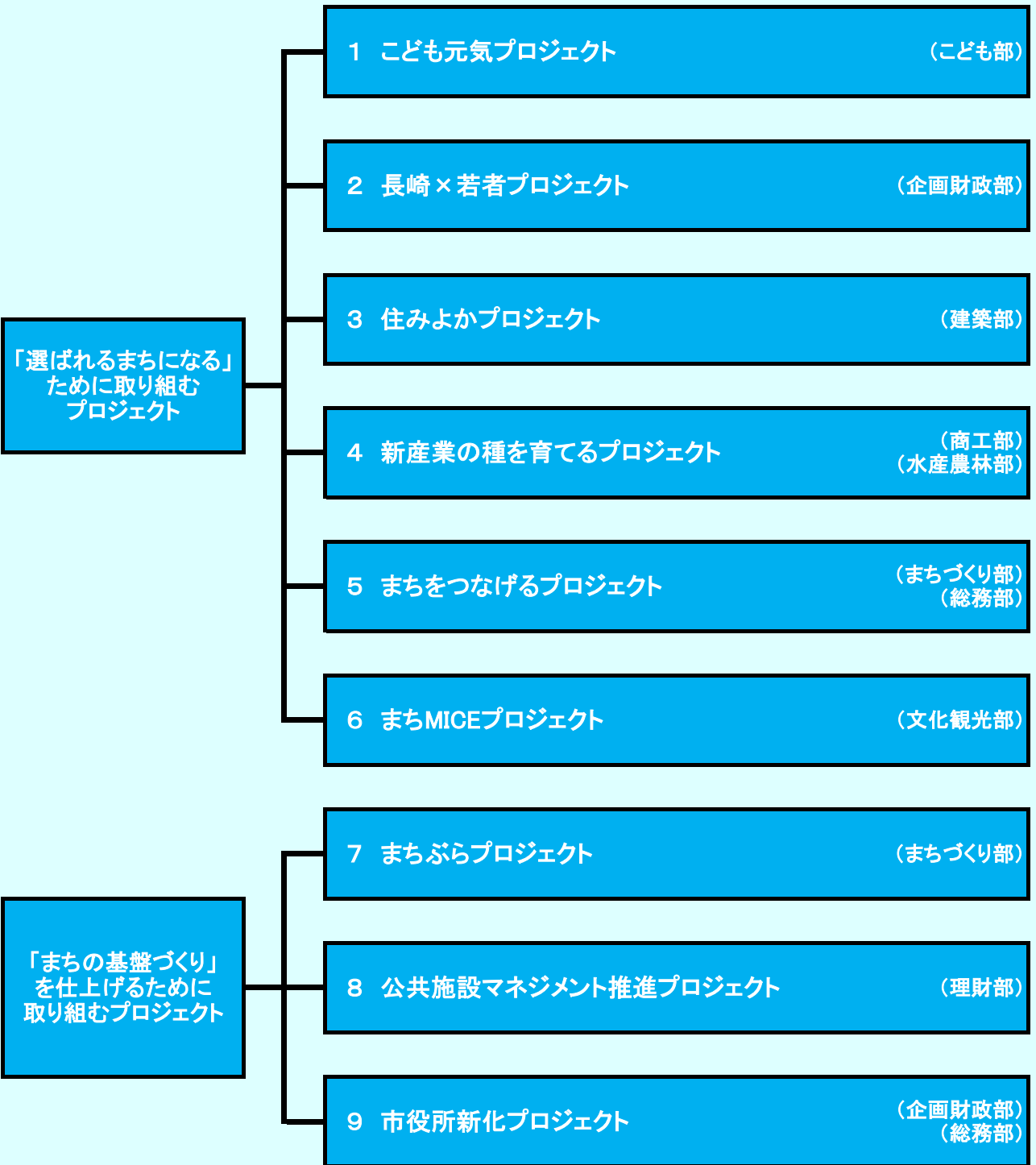
令和3年2月  
長崎市

# 目次

	ページ
●重点プロジェクト .....	1
◆ 1 こども元気プロジェクト .....	2
◇ 2 長崎×若者プロジェクト .....	3
◆ 3 住みよかプロジェクト .....	5
◇ 4 新産業の種を育てるプロジェクト .....	6
◆ 5 まちをつなげるプロジェクト .....	9
◇ 6 まちMICEプロジェクト .....	11
◆ 7 まちぶらプロジェクト .....	13
◇ 8 公共施設マネジメント推進プロジェクト .....	16
◆ 9 市役所新化プロジェクト .....	17
●各部局の当初予算の主な内容 .....	19
◆ 秘書広報部 .....	20
◇ 企画財政部 .....	21
◆ 総務部 .....	23
◇ 市民生活部 .....	25
◆ 原爆被爆対策部 .....	28
◇ 福祉部 .....	31
◆ 市民健康部 .....	33
◇ こども部 .....	35
◆ 環境部 .....	40
◇ 商工部 .....	43
◆ 文化観光部 .....	46
◇ 水産農林部 .....	50
◆ 土木部 .....	53
◇ まちづくり部 .....	54
◆ 建築部 .....	57
◇ 中央総合事務所 .....	59
◆ 東総合事務所 .....	60
◇ 南総合事務所 .....	61
◆ 北総合事務所 .....	62
◇ 消防局 .....	63
◆ 上下水道局 .....	64
◇ 教育委員会 .....	65

# 重点プロジェクト

特に若い世代を意識した中で「選ばれるまちになる」ことをテーマに掲げた6つの重点プロジェクトと「次の時代の長崎の基盤づくり」を仕上げるための3つの重点プロジェクトに取り組む。



# 1 こども元気プロジェクト

【取組期間：令和元年8月～令和5年3月】

プロジェクトの概要	<p>子どもの遊び場の整備に対する市民のニーズは高く、特に、天候に左右されない屋内の遊び場を求める声は高い状況にある。</p> <p>また、核家族化の進行や地域コミュニティの希薄化等により、子育てに不安感・負担感を感じている保護者も多い。また、子ども同士の交流、異年齢や多世代間の交流の機会も減少している。</p> <p>そこで、このプロジェクトでは、子どもたちが遊びながら成長できる場所や、子どもの遊び場と子育てに関する相談ができる場所をつくることで、子育てしやすい環境の充実強化を図る。</p>
-----------	---

目的	子育てしやすいまちにする
----	--------------

主な取組み	<p>① 親子の遊び場をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「あぐりの丘」に子どもが遊びながら成長できる全天候型の子ども遊戯施設を整備する。</li> </ul> <p>② 「こどもセンター」をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもや子育て家庭を総合的に支援する拠点の設置を進める。</li> </ul>
-------	--

到達目標① (令和4年末)	<p>あぐりの丘に「全天候型子ども遊戯施設」が完成し、多くの家族連れに利用されている。</p> <p>【成果指標】 全天候型子ども遊戯施設に多くの家族連れが訪れている。</p>
------------------	--

### 目標達成に向けた到達地点

令和元年度	全天候型子ども遊戯施設の基本計画が策定されている。
令和2年度	全天候型子ども遊戯施設の実施設設計が完了している。
令和3年度	全天候型子ども遊戯施設の建設が進んでいる。

到達目標② (令和4年末)	<p>「こどもセンター」の基本設計が完了している。</p> <p>【成果指標】 「こどもセンター」の基本設計が完了し、整備に向けて動き出している。</p>
------------------	---

### 目標達成に向けた到達地点

令和元年度	こどもセンターの機能等が検討されている。
令和2年度	こどもセンターの機能の整理が進んでいる。
令和3年度	こどもセンターの基本構想・基本計画が策定されている。

### 令和3年度の取組方針・主な取組み

取組方針	<p>① 全天候型子ども遊戯施設の建設工事に着手する。</p> <p>② こどもセンターの基本構想・基本計画の策定に着手する。</p>
------	---

主な取組み	<p>① 全天候型子ども遊戯施設の建設工事に着手する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; text-align: center;">関連事業</td> <td style="width: 60%;">全天候型子ども遊戯施設建設工事</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">552,000 千円</td> </tr> </table> <p>② こどもセンターの基本構想・基本計画の策定に着手する。</p>	関連事業	全天候型子ども遊戯施設建設工事	552,000 千円
関連事業	全天候型子ども遊戯施設建設工事	552,000 千円		

## 2 長崎×若者プロジェクト

【取組期間：令和元年8月～令和5年3月】

プロジェクトの概要	<p>長崎市では、進学や就職・転職を契機として、特に若い世代の転出超過が著しい状況が続いている。</p> <p>そのような中、平成30年度に実施した市政に関する意識調査において「これからの10年間で、長崎市がどのようなまちに変わって欲しいか」を自由記述方式で尋ねたところ、10～20歳代を中心に、娯楽施設やアミューズメントパーク、商業施設など「楽しめる場」を求める声が多く寄せられている。</p> <p>そこで、このプロジェクトでは、若者の楽しみに関するニーズやトレンドを調査し、その結果に基づいて、若者が「楽しむことができる場」を創出することに取り組む。</p> <p>併せて、若者が実現したいアイデアや企画にチャレンジできる仕組みをつくることで、若者に「選ばれるまち」をめざす。</p>
-----------	---

目的	若者が楽しみ、活躍できるまちにする
----	-------------------

主な取組み	<p>① 若者が「楽しむことができる場（場所・機会）」をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ニーズを探り、トレンドを予測する。</li> <li>・バンド練習、ニュースポーツ、自由なパフォーマンス等ができる場を提供する。（イベント、コミュニティ、制度などの機会の提供を含む。）</li> </ul> <p>② 若者が「チャレンジできる場（仕組み）」をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若者が実現したいアイデアや企画にチャレンジできる仕組みをつくる。</li> </ul>
-------	--

到達目標① (令和4年末)	<p>新たな「楽しむことができる場（場所・機会）」が創出され、多くの若者に利用されている。</p> <p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロジェクトの取組みにより創出された「楽しむことができる場（場所・機会）」の数</li> <li>・「楽しむことができる場（場所・機会）」の利用状況</li> </ul>
------------------	---

### 目標達成に向けた到達地点

令和元年度	若者のニーズ等を把握するための調査が終了している。
令和2年度	調査・分析の結果に基づき、取組方針が策定されている。
令和3年度	楽しみの創出に向けた取組みが具体化されている。

到達目標② (令和4年末)	<p>「チャレンジできる場（仕組み）」の運用が軌道に乗り、若者による複数の取組みが生まれている。</p> <p>【成果指標】</p> <p>「若者が実現したいアイデアや企画にチャレンジできる仕組み」が構築され、継続できる体制が整っている。</p>
------------------	---

### 目標達成に向けた到達地点

令和元年度	・「若者が実現したいアイデアや企画にチャレンジできる仕組み」の概案ができている。
令和2年度	・仕組みを運用し、チャレンジを企画し、内容が具体化している。
令和3年度	・チャレンジを実行し、その仕組みが本格運用されている。

令和3年度の取組方針・主な取組み

<p>取組方針</p>	<p>① 「楽しむことができる場（場所・機会）」をつくる          ・場（場所・機会）の創出に向けた取組みを具体化する。</p> <p>② 「チャレンジできる場（仕組み）」をつくる          ・仕組みの構築を進め、検証・改善に取り組む。</p>									
<p>主な取組み</p>	<p>① 「楽しむことができる場（場所・機会）」をつくる          ・場（場所・機会）の創出に向けた取組方針に沿って、楽しみの創出に向けた取組みの具体化を図る。</p> <p>② 「チャレンジできる場（仕組み）」をつくる          ・若者が実現したいアイデアや企画にチャレンジできる仕組みを充実させるとともに、そこから生まれた若者のチャレンジの実現に向けた支援を行う。</p> <table border="1" data-bbox="416 757 1453 1003"> <tr> <td>関連事業</td> <td>「長崎×若者」推進費</td> <td>2,118 千円</td> </tr> <tr> <td>関連事業</td> <td>高校生チャレンジショップ事業費</td> <td>443 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">関連事業費総額</td> <td>2,561 千円</td> </tr> </table> <p>・商店街において高校生チャレンジショップを実施する。</p>	関連事業	「長崎×若者」推進費	2,118 千円	関連事業	高校生チャレンジショップ事業費	443 千円	関連事業費総額		2,561 千円
関連事業	「長崎×若者」推進費	2,118 千円								
関連事業	高校生チャレンジショップ事業費	443 千円								
関連事業費総額		2,561 千円								

### 3 住みよかプロジェクト

【取組期間：令和元年8月～令和5年3月】

プロジェクトの概要	<p>長崎市では、人口減少や少子高齢化が深刻化する中、生産年齢人口や子育て世帯数の減少が進んでおり、平成30年の長崎市の人口動態（平成30年長崎県異動人口調査）においては、福岡県や関東をはじめ、全体で2,664人、県内でも諫早市と大村市にそれぞれ60人と194人の転出超過になっている。</p> <p>そこで、このプロジェクトでは、転出超過の大きな要因となっている若者や子育て世帯の市外への流出を抑制するため、住宅供給の観点から政策を立案し、各種施策を実施することで住みやすさを改善し、若い世代に「選ばれるまちになる」ことを目指す。</p>
-----------	--

目的	若者や子育て世帯が住みやすいまちにする。
----	----------------------

主な取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 若者や子育て世帯が住みやすい住宅を提供する。</li> <li>・ 人口減少（特に若年、子育て世帯の市外流出）に住宅に関わる部分の情報収集及び分析を行う。</li> <li>・ 特に若者や子育て世帯の市外への流出を抑制するため、官民が連携した推進体制を確立する。</li> <li>・ 住宅政策を策定し、施策を展開する。</li> </ul>
-------	--

到達目標 (令和4年末)	<p>プロジェクトでの若者・子育て世帯への住宅が提供されている。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● プロジェクトでの若者・子育て世帯への住宅提供の事業数 0事業（R元年）⇒合計4事業（R4年） ※事業数は民間と公共の合計</li> </ul>
目標達成に向けた到達地点	
令和元年度	若者や子育て世帯に対する住宅政策及び施策の骨子を取りまとめている。
令和2年度	官民連携した推進体制が整っている。リーディング施策を実施（着手）している。
令和3年度	住宅政策に基づく施策を実施している。

#### 令和3年度の取組方針・主な取組み

取組方針	● 住宅政策に基づき、民間との連携なども図りながら施策を実施する。
------	-----------------------------------

主な取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市営住宅（改善活用住戸）の子育て世帯向け改修事業</li> <li>● 市営住宅（政策空き家）の新規就労者及び移住者等向け定期借家活用</li> <li>● （仮称）住みよかプロジェクト協力認定制度の運用</li> <li>● 施策の実現に向けた検討</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 20%;">関連事業</td> <td style="width: 50%;">【補助】 既設公営住宅改善事業費 住戸改善事業費</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">62,100 千円</td> </tr> <tr> <td>関連事業</td> <td>【単独】 既設公営住宅改善事業費 住戸改善事業費</td> <td style="text-align: right;">45,000 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">関連事業費総額</td> <td style="text-align: right;">107,100 千円</td> </tr> </table>	関連事業	【補助】 既設公営住宅改善事業費 住戸改善事業費	62,100 千円	関連事業	【単独】 既設公営住宅改善事業費 住戸改善事業費	45,000 千円	関連事業費総額		107,100 千円
関連事業	【補助】 既設公営住宅改善事業費 住戸改善事業費	62,100 千円								
関連事業	【単独】 既設公営住宅改善事業費 住戸改善事業費	45,000 千円								
関連事業費総額		107,100 千円								

## 4 新産業の種を育てるプロジェクト

【取組期間：令和元年8月～令和5年3月】

<p><b>プロジェクトの概要</b></p>	<p>造船業や水産業など長崎の経済を長年支えてきた基幹産業を取り巻く環境は、時代とともに大きく変化し厳しい状況にある。今後とも地域経済が継続的に発展を図るためには、基幹産業以外の新たな産業の“種”を見つけ、育てていく必要がある。</p> <p>また、高齢化や後継者不足が深刻化している第一次産業においては、新たな知見や技術を導入し、持続可能な新しい形の産業を育てる必要がある。</p> <p>このように、あらゆる産業の分野の問題点を解決するための新たな産業の創出を後押しすることにより、まちの経済の活力維持と働く場としての魅力向上を図る。</p>
<p><b>目的</b></p>	<p>新たな産業を生み出すまちにする。</p>
<p><b>主な取組み</b></p>	<p>① 医療、海洋産業など、すでにある長崎の「強み」を産業に育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• すでにある知見やノウハウなどの最適な組み合わせを模索し、産業化を後押しする。</li> <li>• クルーズ船メンテナンス事業を推進する。</li> </ul> <p>② 新たな「強み」を見出す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 企業や事業者、大学等の様々な主体が持つ知見やノウハウなどを把握する。</li> <li>• 知見やノウハウなどの最適な組み合わせを模索し、産業化を後押しする。</li> </ul> <p>③ 第一次産業における新しい形の産業を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 長崎に合った第一次産業の姿を探す。</li> <li>• 新技術や未利用資産を活用するなど、新たな展開を後押しする。</li> </ul>
<p><b>到達目標① (令和4年末)</b></p>	<p>造船業で培ってきた技術を活かし、クルーズ船メンテナンス事業を推進する。</p> <p>【成果指標】 長崎でのクルーズ船のメンテナンス事業の受注件数 0件(H30年) ⇒ 1件(R4年)</p>
<p><b>目標達成に向けた到達地点</b></p>	
<p><b>令和元年度</b></p>	<p>関係機関連絡調整会議においてクルーズ船のメンテナンス事業に係る課題が抽出され、解決に向けた取り組みが行われている。</p>
<p><b>令和2年度</b></p>	<p>メンテナンス事業実施に係る環境整備がなされている。</p>
<p><b>令和3年度</b></p>	<p>メンテナンス事業の受注の獲得がなされている。</p>
<p><b>到達目標② (令和4年末)</b></p>	<p>県外企業・大学、地場企業など様々な主体が持つ知見やノウハウなどを把握しそれらを組み合わせることで、これまで長崎で生産していなかった新たな製品やサービスを創出し、雇用の創出や地域経済の活性化を図る。</p> <p>【成果指標】 県外企業・大学と地場企業等との協業による新たな製品・サービスの事業化の件数 0件(H30年) ⇒ 1件(R4年)</p>
<p><b>目標達成に向けた到達地点</b></p>	
<p><b>令和元年度</b></p>	<p>「新たな産業の“種”となり得る大学の研究」の抽出、「新分野進出の意向がある地場企業」が把握されている。</p>
<p><b>令和2年度</b></p>	<p>新たな事業展開の可能性のある分野における、県外企業・大学と地場企業など様々な主体の組み合わせによる事業化が検討されている。</p>
<p><b>令和3年度</b></p>	<p>オープンイノベーションの手法を活用した県外企業・大学と地場企業等との協業による新たな製品・サービスの創出に向けた実証支援等が行われている。</p>



到達目標③-1 (令和4年末)	第一次産業が抱える長崎特有の課題を、民間企業や研究者等とともに解決し、長崎に合った仕組みを構築する。
	【成果指標】 課題解決に向けた取組みに係る実証実験数 0件 (H30年) ⇒ 1件 (R4年)
<b>目標達成に向けた到達地点</b>	
令和元年度	第一次産業が抱える課題が把握されている。
令和2年度	民間企業や研究者等と第一次産業関係者の協議により課題解決に向けた事業が検討されている。
令和3年度	課題解決に向けた取組みに係る実証実験が実施され、新たな産業の創出の可能性を見出している。

到達目標③-2 (令和4年末)	新技術や未利用資産を活用し、スマート水産業、スマート農業、陸上養殖及び植物工場等の導入に取り組む。
	【成果指標】 スマート水産業、スマート農業、陸上養殖及び植物工場等を実施する「事業化数」 0件 (H30) ⇒ 2件 (R4年)
<b>目標達成に向けた到達地点</b>	
令和元年度	ニーズや国等の補助制度の把握により、取組みの方向性が検討されている。
令和2年度	スマートシステム、陸上養殖及び植物工場等の民間の動きを把握し、導入可能性が検討されている。
令和3年度	新技術、未利用公共用地・施設の一次産業への活用について、事業化に向けた具体的な検討がなされ、一部は実施されている。

**令和3年度の取組方針・主な取組み**

取組方針	<p>①造船業で培ってきた技術を活かし、クルーズ船メンテナンス事業を推進する。</p> <p>②長崎市において新たな産業の”種”となるものを創出及び育成する。</p> <p>③-1 民間企業や団体、研究者が行う課題解決に向けた取組みを活性化させる。</p> <p>③-2 長崎市が支援可能な取組み内容や体制を検討し、新たなチャレンジを応援する。</p>
------	--

主な取組み

①クルーズ船のメンテナンス事業に係る課題解決に向けた国との協議及び受注獲得に向けた取組み

②県、企業、金融機関等とともに、オープンイノベーションの手法の活用による地域課題の解決を切り口とした新たなビジネスチャンスの創出やビジネスモデルの構築

関連事業	新産業・起業チャレンジ促進費	15,270 千円
------	----------------	-----------

③-1 陸上・海面養殖の新たな取組みについて産学官で検討する。

③-1.2・びわ産地におけるスマート農業技術の導入に係る実証試験（スマート選果システム等）を行う。

- 令和2年度から令和3年度にかけて実施する「長崎型スマート農業導入検討事業」において、長崎県立大学と連携し、長崎の農業に適したスマート農業技術の実証試験を行う。
- 長崎いちごの自動環境制御設備の導入を推進し、温度や湿度、二酸化炭素濃度などのハウス内環境の測定及び制御を行うことにより、作業等の自動化・省力化を図り、高品質化・多収化につなげる。
- 学校跡地等の未利用資産の農業利用の可能性について、関係団体への情報収集やヒアリング等を行い、ニーズの把握を行う。

③-2・トラフグ等の養殖が行われている網場湾において、適正な養殖管理を目的とする環境データ（水温、塩分、溶存酸素、クロロフィル）を取得・共有できるテレメータ機器をR3年4月から運用開始する。

関連事業	長崎型スマート農業導入検討事業（令和2年度からの繰越）	(2,000) 千円
関連事業	【単独】農業振興施設整備事業費補助金 地域特産農産物生産高度化支援施設[長崎いちご自動環境制御設備導入事業]（令和2年度からの繰越）	(14,000) 千円

③-2・水産センター高島事業所の陸上養殖施設としての民間活用を検討する。

関連事業	水産センター管理運営費（不動産鑑定調査に係るもの）	3,475 千円
------	---------------------------	----------

関連事業費総額※令和2年度繰越除く		18,745 千円
-------------------	--	-----------

## 5 まちをつなげるプロジェクト

【取組期間：令和元年8月～令和5年3月】

<p>プロジェクトの概要</p>	<p>人口減少の中であっても市民が暮らしやすいまちであり続けるためには「まちを支える仕組み」が必要である。          そこで、このプロジェクトでは、持続可能な公共交通ネットワークへの転換を図ることなどにより、中心部と周辺部を繋げる仕組みづくりを進め、市内のどこに住んでいても暮らしやすいまちを目指す。          また、光回線の整備を促進することで、中心部から周辺部へ情報ネットワークを拡充し、どこに住んでいても情報の取得や発信ができるまちを目指す。</p>
<p>目的</p>	<p>どこに住んでも暮らしやすいまちにする</p>
<p>主な取組み</p>	<p>① 安心して暮らせる公共交通の仕組みをつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 長崎市公共交通総合計画を策定し、持続可能な公共交通機関の将来像を描く。              上記将来像を踏まえ、</li> <li>・ バス路線の持続可能な姿への転換を目指す。</li> <li>・ コミュニティバスによる運行方法を見直す。</li> <li>・ 縁辺部における地域に合った新たな仕組みをつくる。</li> </ul> <p>② 光回線による情報ネットワークを拡充する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 長崎市内のどこに住んでいても、光回線を利用したインターネットサービスが利用できる環境を整備する。</li> </ul>
<p>到達目標① (令和4年末)</p>	<p>全国的にも充実している公共交通ネットワークの利便性を維持する。          【成果指標】          公共交通の徒歩圏人口カバー率 79.3% (H30年) ⇒ 79.3% (R4年)</p>
<p><b>目標達成に向けた到達地点</b></p>	
<p>令和元年度</p>	<p>長崎市公共交通総合計画（案）が策定されている。</p>
<p>令和2年度</p>	<p>優先すべき地域から事業者等との協議が進んでいる。</p>
<p>令和3年度</p>	<p>具体案が実施（試験運行含む）されている。</p>
<p>到達目標② (令和4年末)</p>	<p>長崎市内における、光回線を使用したインターネットサービスの未提供地区を解消する。          【成果指標】          ・ 光インターネットサービス未提供地区数 9地区 (R元年) ⇒ 0地区 (R4年)</p>
<p><b>目標達成に向けた到達地点</b></p>	
<p>令和元年度</p>	<p>事業化に向けた長崎市の財政負担の概算ができている。</p>
<p>令和2年度</p>	<p>事業化、整備手法・方針決定、整備事業者選定が済み、整備を開始している。</p>
<p>令和3年度</p>	<p>市内全域の整備が完了し、サービス未提供地区が解消されている。</p>

令和3年度の取組方針・主な取組み

<p>取組方針</p>	<p>① バス路線の持続可能な姿への転換やコミュニティバスの見直しの具体案を実施し、更なる再編の推進のため法定計画を策定する。</p> <p>② 市内全域の整備を完了し、サービス未提供地区が解消する。</p>									
<p>主な取組み</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南部地区においてハブ&amp;スポーク型の運行を開始する。</li> <li>・長崎市公共交通総合計画を法定計画である地域公共交通計画へ展開させ、その実施計画である「(仮称)長崎市地域公共交通利便増進実施計画」の策定に着手する。</li> <li>・縁辺部における新たな仕組みづくりでは、試行運行の準備段階まで進めることを目標に、引き続き地元協議を行う。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="450 555 1420 609"> <tr> <td>関連事業</td> <td>地域公共交通活性化推進費(重点プロジェクト分)</td> <td>4,760 千円</td> </tr> </table> <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者による整備が令和3年度末までに完了するよう進捗管理を行い、整備地域住民へサービスの提供について広報媒体を活用した周知に取り組む。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="450 698 1420 752"> <tr> <td>関連事業</td> <td>【補助】高度無線環境整備推進事業費補助金(令和2年度からの繰越)</td> <td>(1,603,106) 千円</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="450 770 1420 824"> <tr> <td colspan="2">関連事業費総額※令和2年度繰越除く</td> <td>4,760 千円</td> </tr> </table>	関連事業	地域公共交通活性化推進費(重点プロジェクト分)	4,760 千円	関連事業	【補助】高度無線環境整備推進事業費補助金(令和2年度からの繰越)	(1,603,106) 千円	関連事業費総額※令和2年度繰越除く		4,760 千円
関連事業	地域公共交通活性化推進費(重点プロジェクト分)	4,760 千円								
関連事業	【補助】高度無線環境整備推進事業費補助金(令和2年度からの繰越)	(1,603,106) 千円								
関連事業費総額※令和2年度繰越除く		4,760 千円								

## 6 まちMICEプロジェクト

【取組期間：令和元年8月～令和5年3月】

<p><b>プロジェクトの概要</b></p>	<p>出島メッセ長崎の令和3年11月開業に向けて、長崎市、DMO及び施設運営者である「櫛ながさきMICE」を中心に、経済界や大学等と連携しながら官民一体となってMICE誘致・受入に取り組んでいる。</p> <p>MICE開催による効果を最大化するためには、国内外からの訪問者の滞在や周遊を促進し、消費拡大や満足度向上を図るとともに、事業者や市民の参加を促す必要がある。</p> <p>そこで、このプロジェクトでは、MICE開催を契機として、まちの中に人を呼び込み、滞在時間と消費の拡大につなげ、MICE開催による効果をまち全体に波及させることを目指す。</p>
<p><b>目的</b></p>	<p>まち全体でMICEを受け入れる（活かす・楽しむ）まちにする</p>
<p><b>主な取組み</b></p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 歴史的建造物などユニークベニユーの活用促進             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニークベニユーとして活用できる施設を拡充するとともに、メニュー化し、活用を図る。</li> </ul> </li> <li>② 訪問客の周遊・滞在促進             <ul style="list-style-type: none"> <li>・MICE開催前後に参加者や同伴者の滞在満足度を高めるため、周遊・滞在を促すための体験等をメニュー化する。</li> </ul> </li> <li>③ まち全体のおもてなし機運醸成             <ul style="list-style-type: none"> <li>・MICE開催をまち全体で歓迎し、おもてなし機運を醸成するとともに、市民にMICEやサイドイベントの情報を提供し、参加やボランティアとしての参画を促す取組みを行う。</li> </ul> </li> </ol>
<p><b>到達目標① (令和4年末)</b></p>	<p>ユニークベニユーとして利用可能な施設の拡充及び既存利用施設の機能向上が図られ、ユニークベニユーガイドを整備し、主催者に提案できている。</p> <p>【成果指標】 MICE主催者に対して積極的にユニークベニユープランを提案できる体制が構築され、利用されている。</p>
<p><b>目標達成に向けた到達地点</b></p>	
<p><b>令和元年度</b></p>	<p>ユニークベニユーの活用促進に向けた、関係機関との調整（課題抽出と解決策）ができています。</p>
<p><b>令和2年度</b></p>	<p>新たなユニークベニユー施設を活用した実証が開始できている。 ユニークベニユーガイドが整備されている。</p>
<p><b>令和3年度</b></p>	<p>実証の検証を行い、ユニークベニユーメニューの本格実施ができています。</p>
<p><b>到達目標② (令和4年末)</b></p>	<p>長崎らしい周遊・滞在プログラムの充実が図られ、プレポストプログラムやアトラクションなどのプランを主催者に提案できている。</p> <p>【成果指標】 MICE主催者に対して積極的に長崎らしい周遊・体験プランを提案できる体制が構築され、利用されている。</p>
<p><b>目標達成に向けた到達地点</b></p>	
<p><b>令和元年度</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長崎らしい周遊・滞在プログラムが検討されている。</li> <li>・開業2年前イベントにおいて、まちなかへの周遊企画が実証実施されている。</li> </ul>
<p><b>令和2年度</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長崎らしい周遊・滞在プログラムが造成されている。</li> <li>・モニターツアーが実施されている。</li> <li>・周遊・滞在プログラムガイドを整備できている。</li> </ul>
<p><b>令和3年度</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実証の検証を行い、周遊・滞在プログラムの本格実施ができています。</li> </ul>

<b>到達目標③ (令和4年末)</b>	<p>事業者や市民がMICEへの参加やボランティアとしての参画ができる仕組みづくりを行い、まち全体でMICE開催を歓迎する機運が醸成されている。</p> <p>【成業指標】 事業者や市民がMICEに積極的に関われる仕組みが構築されている。</p>
<b>目標達成に向けた到達地点</b>	
<b>令和元年度</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・官民連携した開業2年前イベントやMICEスクールなどを活用し、事業者や市民のMICEに対する理解を深め、機運醸成が図られている。</li> </ul>
<b>令和2年度</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2年前イベントを踏まえ、官民連携した開業1年前イベントを開催し、更なる機運醸成が図られている。</li> <li>・MICE開催時のボランティア募集の仕組みが検討されている。</li> </ul>
<b>令和3年度</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・官民連携により、事業者や市民が参加する開業イベントを開催し、MICEに関わる人が増えている。</li> <li>・実証を踏まえた検証を行い、施設開業までにボランティア体制を整備できている。</li> </ul>

**令和3年度の取組方針・主な取組み**

<b>取組方針</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 令和3年11月の出島メッセ長崎開業に向けて、DMO及び株ながさきMICEと連携し、令和2年度に作成したユニークメニューや体験型コンテンツのメニューを主催者や参加者に提案し、活用を開始するとともに利用者の意見を聞きながら改善を図る。</li> <li>● 新たなユニークメニューや体験型コンテンツのメニューの拡充に継続して取り組む。</li> <li>● 学生ボランティアなどまち全体でMICEを受け入れる取組みを開始する。</li> </ul>
-------------	---

<b>主な取組み</b>	<p>① ユニークメニューの活用促進 令和2年度に整備したガイドブックを活用した主催者への提案を行い、ユニークメニューでの懇親会等の本格実施を開始するとともに、新たに活用できる場所の拡充を図る。</p> <p>② 訪問客の周遊・滞在促進 令和2年度に整備したガイドブックを活用した主催者への提案を行い、商品化したメニューの本格実施を行うとともに、新たなプログラムの商品化や高付加価値コンテンツの造成に取り組む。</p> <p>③ まち全体のおもてなし機運醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・FFG主催の開業イベントとの連携 FFG主催で開催予定の出島メッセ長崎開業イベントと連携し、市域全体を巻き込む仕掛けづくりを行い、市域全体での開業機運を醸成する。</li> <li>・学生ボランティアの人材育成及び仕組みづくり 株ながさきMICEと連携し、地元大学生を対象とした人材育成プログラムを実施し、学生ボランティアの仕組みを整備する。</li> </ul>									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">関連事業</td> <td style="width: 60%;">観光地域づくり推進費 (体験プログラムの拡充、おもてなし機運醸成(横断幕、バナーの作成)) (令和2年度からの繰越)</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">(2,850) 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">関連事業</td> <td>観光地域づくり推進費 (ユニークメニューの拡充、おもてなし機運醸成(FFG主催の開業イベントとの連携)等)</td> <td style="text-align: right;">8,226 千円</td> </tr> <tr style="background-color: #cccccc;"> <td colspan="2" style="text-align: center;">関連事業費総額※令和2年度繰越除く</td> <td style="text-align: right;">8,226 千円</td> </tr> </table>		関連事業	観光地域づくり推進費 (体験プログラムの拡充、おもてなし機運醸成(横断幕、バナーの作成)) (令和2年度からの繰越)	(2,850) 千円	関連事業	観光地域づくり推進費 (ユニークメニューの拡充、おもてなし機運醸成(FFG主催の開業イベントとの連携)等)	8,226 千円	関連事業費総額※令和2年度繰越除く		8,226 千円
関連事業	観光地域づくり推進費 (体験プログラムの拡充、おもてなし機運醸成(横断幕、バナーの作成)) (令和2年度からの繰越)	(2,850) 千円								
関連事業	観光地域づくり推進費 (ユニークメニューの拡充、おもてなし機運醸成(FFG主催の開業イベントとの連携)等)	8,226 千円								
関連事業費総額※令和2年度繰越除く		8,226 千円								

## 7 まちなかプロジェクト

【取組期間：令和元年8月～令和5年3月】

<p><b>プロジェクトの概要</b></p>	<p>「陸の玄関口」である長崎駅周辺と「海の玄関口」である松が枝周辺の整備により、長崎のまちの形が大きく変わっていきこうとしている。          このような状況の中、歴史的な文化や伝統に培われた長崎の中心部である「まちなか」においても、これらの変化を大きな契機と捉え、長崎駅周辺や松が枝周辺と上手に連携させながら、賑わいの再生を図ろうとするものである。</p>
<p><b>目的</b></p>	<p>まちなかの魅力をみがき、賑わいをつくる</p>
<p><b>主な取組み</b></p>	<p>新大工から浜町、大浦に至るまちなか軸上の5つのエリアについて、魅力の顕在化に引き続き取り組む。          特に浜町・銅座エリア、館内・新地エリア、東山手・南山手エリアでの取り組みについては、民間との連携を強化しながら重点的に実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域の特性に応じた魅力を向上させる              新大工エリア、中島川・寺町・丸山エリア、浜町・銅座エリア              館内・新地エリア、東山手・南山手エリア</li> <li>◆各エリア間の回遊性を高める環境を整える             <ul style="list-style-type: none"> <li>・回遊性向上のための情報発信など</li> </ul> </li> <li>◆地域や市民自らによる、まちを守り、育て、創るための行動を支援する             <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定事業者間の連携の強化</li> <li>・まちぶらプロジェクト認定制度、まちなか賑わいづくり活動支援事業</li> <li>・まちなか町家助成制度 など</li> </ul> </li> </ul>
<p><b>到達目標 (令和4年末)</b></p>	<p>新幹線開業予定の令和4年度までを事業期間として、交流人口を迎える「陸の玄関口」である長崎駅周辺や「海の玄関口」である松が枝周辺の整備や機能充実と併せ、新大工から浜町を経て大浦に至るまちなかの魅力の向上を図ることで、母屋にあたるまちなかの賑わいや更なる交流人口の拡大を図る。</p> <p>【成果指標】          まちなかの歩行者通行量          令和元年 (平日) 140,100人 → 令和4年 (平日) 144,000人          (休日) 131,700人 → (休日) 135,500人</p>
<p><b>目標達成に向けた到達地点</b></p>	
<p><b>令和元年度</b></p>	<p>歩行者通行量140,100人(平日) 138,697人(実績値)          131,700人(休日) 134,373人(実績値)</p>
<p><b>令和2年度</b></p>	<p>歩行者通行量141,200人(平日) 108,928人(実績値)          132,900人(休日) 135,033人(実績値)</p>
<p><b>令和3年度</b></p>	<p>歩行者通行量142,600人(平日)          134,200人(休日)</p>
<p><b>令和3年度の取組方針・主な取組み</b></p>	
<p><b>取組方針</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域の特性に応じた魅力の向上</li> <li>● 回遊性を高める環境づくり</li> <li>● 地域や市民自らによる、まちを守り、育て、創るための行動を支援</li> </ul>

主な取組み

《エリアの魅力づくり》

- 新大工エリアで「商店街・市場を中心としたふだん着のまちづくり」に取り組む。

関連事業	市街地再開発事業費 (新大工町地区)	1,752,000 千円
	都市計画街路整備事業費 (片淵線：新大工工区)	120,800 千円
	市街地再開発事業費 (新大工歩道橋)	106,200 千円
	計	1,979,000 千円

- 中島川・寺町・丸山エリアで「和のたたずまいと賑わいの粋なまちづくり」に取り組む。

関連事業	まちなか再生推進費 (まちなみ整備助成金)	10,000 千円
	観光振興対策費 (中島川周辺活性化事業費)	1,620 千円
	花のあるまちづくり事業費 (あじさいチャレンジ)	500 千円
	文化財保存整備事業費補助金 (各種文化財：県指定史跡興福寺寺域)	145 千円
	文化財保存整備事業費補助金 (各種文化財：県指定史跡花月)	1,389 千円
	【単独】文化財保存整備事業費 (市指定史跡中の茶屋)	15,400 千円
	地球温暖化対策市民運動推進費 (ながさきエコライフ・フェスタ)	1,456 千円
	まちなか再生推進費 (エリア連携に向けた情報発信データ作成)	200 千円
	都市構造再編事業費 (まちなか地区)	11,000 千円
計	41,710 千円	

- 浜町・銅座エリアで「長崎文化を体感し、発信する賑わいのまちづくり」に取り組む。なお、エリア内の銅座地区においては、地区の防災性を向上させるとともに、地域の魅力を高めるため、銅座川プロムナードの整備を実施する。

関連事業	都市計画街路整備事業費 (銅座町松が枝町線：銅座工区)	235,460 千円
	Nagasakiまちなか文化祭開催費	2,148 千円
	商工振興費 (高校生チャレンジショップ事業)	443 千円
	計	238,051 千円

- 館内・新地エリアで「中国文化に触れ、食を楽しむまちづくり」に取り組む。

関連事業	都市計画街路整備事業費 (新地町稲田町線)	19,800 千円
	歴史的地区環境整備事業費 (唐人屋敷顕在化)	30,000 千円
	歴史的地区環境整備費 (唐人屋敷まちなみ整備助成金)	900 千円
	道路新設改良事業費 (籠町稲田町1号線：電線類地中化)	27,200 千円
	計	77,900 千円



主な取組み

- 東山手・南山手エリアで「異国情緒あふれる国際交流のまちづくり」に取り組む。

関連事業	文化財保存整備事業費 (国指定重要文化財旧長崎英国領事館)	429,100 千円
	文化財保存整備事業費補助金 (伝統的建造物群保存地区：マリア園ほか)	91,948 千円
	文化財保存整備事業費 (国指定重要文化財旧グラバー住宅)	211,300 千円
	文化財保存整備事業費 (伝統的建造物群保存地区(南山手レストハウス))	3,700 千円
	歴史的風致維持向上推進費	3,109 千円
	計	739,157 千円

《軸づくり》

- 「まちなか軸」を基軸として、各エリア間の回遊性を高める環境の整備を行う。また、長崎駅周辺や松が枝周辺等の周辺施設との連携軸の整備により「まちなか」への誘導を図る。

関連事業	都市計画街路整備事業費 (大黒町恵美須町線)	24,300 千円
	商工振興費 (まちなか商店街誘客費補助金)	4,000 千円
	商工振興費 【単独】商店街等にぎわい創出支援事業費補助金	20,000 千円
	都市構造再編事業費 (夜間景観整備)	40,800 千円
	まちなか再生推進費 (まちぶらプロジェクト映像制作)	500 千円
	計	89,600 千円

《地域力によるまちづくり》

- 地域や市民自らが企業や行政、NPO等の多様な組織と連携を図りながら、まちを守り、育て、創るために行動し、その集積がまちなかを支えるような地域力や市民力を結集する取組みを行う。

関連事業	まちなか再生推進費 (まちなか町家等活用助成金)	4,000 千円
	まちなか再生推進費 (まちなか賑わいづくり活動支援補助金)	2,000 千円
	まちなか再生推進費 (地域まちづくり活動事業)	1,000 千円
	計	7,000 千円

関連事業費総額	3,172,418 千円
---------	--------------

## 8 公共施設マネジメント推進プロジェクト 【取組期間：令和元年8月～令和5年3月】

プロジェクトの概要	<p>長崎市の公共施設は、老朽化が進んでおり、人口減少や少子化・高齢化の進行など、公共施設を取り巻く状況が変化し、求められる役割も多様化していることから、将来を見据えた公共施設のあり方を抜本的に見直す時期が到来している。</p> <p>また、厳しい財政状況のもと、これからの公共施設をどのように維持・更新していくかについては、施設の更なる有効活用や将来を見据えた適正配置など、無駄をなくす取組みも必要である。</p> <p>そこで、このプロジェクトでは、市民が安心して快適に公共施設を利用できるよう、さまざまな環境の変化に適応した公共施設へ見直しを図るとともに、次の世代にできるだけ負担をかけずに継承できる持続可能な公共施設へと転換する「公共施設マネジメント」を推進し、子どもから高齢者までだれもが暮らしやすいまちの実現をめざす。</p>
-----------	---

目的	地域の未来に必要な機能を将来にわたり維持する
----	------------------------

主な取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>●それぞれの地区の特性に合わせた「地区別計画」を策定する。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民との意見交換の場として「市民対話」を実施する。</li> </ul> </li> </ul>
-------	---

到達目標 (令和4年末)	<p>市内17地区において順次市民対話を実施し、公共施設マネジメントの実施計画となる地区別計画を策定する。</p> <p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区別計画策定済地区数：17地区</li> <li>(R2年度末 地区別計画(案)策定済地区数：11地区)</li> </ul>
-----------------	--

### 目標達成に向けた到達地点

令和元年度	6地区の地区別計画(案)を策定し、策定済地区数を9地区とする。
令和2年度	2地区の地区別計画(案)を策定し、策定済地区数を11地区とする。
令和3年度	4地区の地区別計画(案)を策定し、策定済地区数を15地区とする。

### 令和3年度取組方針・主な取組み

取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>●公共施設マネジメントの実施計画となる地区別計画の策定を進め、計画の実施に向けた進行管理を行う。</li> </ul>
------	--

主な取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>●公共施設のあり方や使い方について、市民と行政がともに考える場として地域住民との市民対話を実施するとともに、対話の状況や内容などを地域限定のかわら版で随時周知していくことで、公共施設マネジメントの理解促進を図る。</li> <li>●地区ごとに施設の再配置や複合化などの考え方を示す地区別計画策定のため、4地区で市民対話を実施し、4地区の地区別計画(案)を策定する。また、具体的な計画の実施に向けた進行管理を行う。</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 30%;">関連事業</td> <td style="width: 40%;">公共施設マネジメント推進費</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">3,819 千円</td> </tr> </table>	関連事業	公共施設マネジメント推進費	3,819 千円
関連事業	公共施設マネジメント推進費	3,819 千円		

## 9 市役所新化プロジェクト

【取組期間：令和元年8月～令和5年3月】

<p><b>プロジェクトの概要</b></p>	<p>現庁舎の課題である老朽化、狭隘さ、庁舎の分散、耐震強度の不足を解消し、バリアフリーや地球環境への配慮など、今の時代に求められる機能はもちろん、まちのシンボルとして末永く市民の皆さんに愛される庁舎の早期完成を目指している。 庁舎建設というハード整備だけでなく、新庁舎完成を機に仕事のやり方を見直し、ICT化を図り、市民の皆さんへのサービスを向上させ、職員の事務効率化も図り、ハード、ソフト両面で全国トップレベルの市役所へ新化させようとするものである。</p>
<p><b>目的</b></p>	<p>よりよい市民サービスを提供できる市役所にする</p>
<p><b>主な取組み</b></p>	<p>新市庁舎の建設と連動しながら、これまでの仕事のやり方を見直し、市民サービスの向上を目指す</p> <p>①市民にとって分かりやすく、使いやすい行政サービスを提供する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>支援システム導入などによる市民の身近な手続きがワンストップでできる総合窓口を設置する。</li> </ul> <p>②業務を効率化する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ICT(AI、RPA等)の利活用について、活用可能な分野を把握し、実施する。</li> <li>紙文書の電子化、電子決裁などの文書管理システムを導入する。</li> </ul> <p>③新市庁舎の建設を推進する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>分かりやすく、使いやすい窓口を配置する。</li> <li>快適な執務環境を整備する。</li> </ul>
<p><b>到達目標① (令和4年末)</b></p>	<p>総合窓口支援システム導入などにより、戸籍や住民票などの身近な手続きが他の窓口に移動することなく可能な限り1か所で手続きできる。</p> <p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>来庁者アンケート調査による市民満足度の向上</li> </ul>
<p><b>目標達成に向けた到達地点</b></p>	
<p><b>令和元年度</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合窓口支援システムの検討がなされている。</li> </ul>
<p><b>令和2年度</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合窓口支援システムの方針が決定している。</li> </ul>
<p><b>令和3年度</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合窓口支援システム費を予算化し、構築に着手している。</li> </ul>
<p><b>到達目標② (令和4年末)</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICT化により単純反復作業が大幅に減って効率化され、企画立案業務や市民への直接的なサービス提供など、職員でなければならない業務に注力できている。</li> <li>文書管理システムによる書類検索、決裁時間が短縮化されている。紙の保管量が減り、整然とした執務環境となっている。</li> </ul> <p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ICT化導入業務の作業の短縮時間</li> <li>職員アンケート調査による職員の満足度向上 (ミス発生の危険低下、窓口業務代替の容易さによる柔軟な人員配置など)</li> <li>文書の電子化率70%</li> </ul>

目標達成に向けた到達地点	
令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害福祉業務でのRPAが導入されている。</li> <li>・文書管理システムの方針が決定し、事業費が精査されている。</li> </ul>
令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人住民税業務にRPAが導入されている。</li> <li>・会議録作成業務にAIが導入されている。</li> <li>・文書管理システムが構築されている。</li> </ul>
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AI・RPAを活用する業務が増えている。</li> <li>・文書管理システムが稼働し、文書減量化がスタートしている。</li> </ul>

到達目標③ (令和4年末)	<p>来庁者に分かりやすく使いやすい窓口配置で、職員にも効率的な執務環境である庁舎を整備する。(分かりやすいサイン、利用しやすい窓口とプライバシーへの配慮、快適な待合スペース、すべての人に配慮したユニバーサルデザイン、執務空間等整備)</p>
	<p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来庁者アンケート調査による市民満足度の向上</li> <li>・職員アンケート調査による職員の満足度向上</li> </ul>

目標達成に向けた到達地点	
令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係団体等のニーズが把握されている。 (障害者団体、子育て支援団体、トイレ関係団体)</li> </ul>
令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイン計画が策定されている。</li> <li>・執務空間等整備計画が策定されている。</li> </ul>
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎管理、運営に関するルール化がなされている。 (市民利用スペース、来庁者駐車場等)</li> </ul>

### 令和3年度の取組方針・主な取組み

取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 総合窓口支援システムの構築</li> <li>● 業務の効率化</li> <li>● 新市庁舎建設事業の推進</li> </ul>
------	--

主な取組み	● 総合窓口支援システムの構築			
	● 業務の効率化			
	①ビジネスチャットの導入とAI・RPA業務の拡大			
	<table border="1"> <tr> <td>関連事業</td> <td>ICT活用業務効率化推進費</td> <td>14,593 千円</td> </tr> </table>	関連事業	ICT活用業務効率化推進費	14,593 千円
	関連事業	ICT活用業務効率化推進費	14,593 千円	
	②文書管理システムの稼働			
	<table border="1"> <tr> <td>関連事業</td> <td>文書管理・財務会計システム整備費</td> <td>28,158 千円</td> </tr> </table>	関連事業	文書管理・財務会計システム整備費	28,158 千円
	関連事業	文書管理・財務会計システム整備費	28,158 千円	
	<table border="1"> <tr> <td>関連事業</td> <td>文書管理システム運営費</td> <td>11,388 千円</td> </tr> </table>	関連事業	文書管理システム運営費	11,388 千円
	関連事業	文書管理システム運営費	11,388 千円	
<table border="1"> <tr> <td>関連事業</td> <td>文書管理適正化推進費(令和2年度からの繰越)</td> <td>(128,366) 千円</td> </tr> </table>	関連事業	文書管理適正化推進費(令和2年度からの繰越)	(128,366) 千円	
関連事業	文書管理適正化推進費(令和2年度からの繰越)	(128,366) 千円		
● 新市庁舎建設事業の推進				
<table border="1"> <tr> <td>関連事業</td> <td>新市庁舎建設事業費</td> <td>9,720,500 千円</td> </tr> </table>	関連事業	新市庁舎建設事業費	9,720,500 千円	
関連事業	新市庁舎建設事業費	9,720,500 千円		
<table border="1"> <tr> <td>関連事業</td> <td>情報ネットワーク整備事業費 新市庁舎ネットワーク整備</td> <td>97,000 千円</td> </tr> </table>	関連事業	情報ネットワーク整備事業費 新市庁舎ネットワーク整備	97,000 千円	
関連事業	情報ネットワーク整備事業費 新市庁舎ネットワーク整備	97,000 千円		
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">関連事業費総額※令和2年度繰越除く</td> <td>9,871,639 千円</td> </tr> </table>	関連事業費総額※令和2年度繰越除く		9,871,639 千円	
関連事業費総額※令和2年度繰越除く		9,871,639 千円		

# 各部局の当初予算の主な内容

# 令和3年度 当初予算の主な内容

秘書広報部

重点的 施策1		
若者に選ばれるまちを目指した新たな広報ツールでの発信		
予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	<p>事業名：シティプロモーション推進費 事業費：R3 9,900千円（新規）</p> <p>事業概要：広報戦略に基づき市外に向けたシティプロモーションの強化を図る。</p> <p>R3事業内容： 市外に向けて、まちの変化から生まれる魅力、まちが育んできた文化の魅力、また、これらを組み合わせることができる新しい魅力などを発信し、交流人口や関係人口の拡大につなげるため、コロナ禍において地方への関心が高まっている大都市圏の若い世代をメインターゲットとし、若者への訴求力が高いSNSを中心にプロモーション用広報ツール（ホームページ、動画）と連携した情報発信を行う。</p> <p>・SNS等による情報発信 （フェイスブック・インスタグラムでの動画広告配信、グーグルのバナー広告配信 など）</p>	9,900 千円
拡大	<p>事業名：テレビ・新聞等広報費 全体事業費： R2 44,369千円 ⇒ R3 41,835千円 （通常分 40,515千円 拡大分 1,320千円）</p> <p>拡大内容：大学と連携し、若者の目線や感覚で長崎の魅力など、市から伝えたいテーマを広告の手法を使って、分かりやすくメッセージとして伝える動画を制作する。動画は、まちなかなどにある大型モニターやSNS、動画共有サイト及びホームページなどで発信する。</p> <p>ア 内容 30秒程度の動画 2テーマ イ 活用方法 ・まちなかモニター（ハマクロス）などでの放映 ・動画共有サイト、SNS、ホームページ等での発信</p>	41,835 千円

重点的 施策2		
都市間ネットワークの強化		
予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	<p>事業名：都市提携及び親善交流費 事業費：R3 5,521千円（継続）</p> <p>事業概要：姉妹（友好）都市、市民友好都市及び国際交流に係る団体等と交流を深め、都市間ネットワークを強化する。</p> <p>R3事業内容： ・市民間交流を深めるためセントポール市（アメリカ）、ヴォスロール村（フランス）及びホイアン市（ベトナム）からの訪問団を受入れる。 ・中国駐長崎総領事館開設35周年を記念し、長崎と中国との関係強化のため中国へ長崎県主催の訪問団を派遣する。 ・長崎開港450周年記念事業として、開港のきっかけとなったポルトガルとの交流の歴史や文化を紹介する記念講演会を開催する。 ・その他親善交流</p>	5,521 千円

# 令和3年度 当初予算の主な内容

企画財政部

重点的  
施策1

長崎市の「めざす2030年の姿」を具体化し、長崎のまちの魅力を高める  
その魅力を市内外に情報発信することで定住・移住を促進する

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	<p>事業名：総合計画策定費 事業費：R2 11,197千円 ⇒ R3 11,147千円(▲50千円) 事業概要：第五次総合計画の基本構想に基づき、2022年度から2025年度までの間において、具体的に推進すべき施策を体系的に示す前期基本計画を策定する。 R3事業内容： 総合計画審議会開催経費 2,845千円 市民意識調査関係経費 792千円 周知・啓発（広報折り込み、冊子製作、音訳）7,510千円</p>	11,147 千円
拡大	<p>事業名：長崎開港450周年記念事業費 事業費：R2 7,395千円 ⇒ R3 65,000千円(+57,605千円) ※全額実行委員会への負担金 ※総事業費 92,141千円(R1 1,560千円、R2 25,581千円、R3 65,000千円) 事業概要：開港450周年を次の50年に向けたスタートの機会として、長崎の歴史や文化を継承し、再認識してもらうことでシビックプライドの醸成を図る。また交流人口の拡大、新しい港の活かし方や海の楽しみ方の創造につなげる。 拡大内容： ・スタートアップイベント 218千円 ・長崎港の魅力向上事業 3,948千円 ・開港記念式典 961千円 ・長崎開港450周年記念連携補助 10,000千円(10件) ・長崎開港フェスタ450 25,286千円 ・広報 11,976千円 ・海洋シンポジウム(仮) 539千円 ・記録費 4,810千円 ・長崎港の歴史・文化等継承事業 2,503千円 ・その他事務的経費 4,759千円 財源：県支出金 長崎県21世紀まちづくり推進総合補助金 4/10以内</p>	65,000 千円
拡大	<p>事業名：ながさきウェルカム推進費 事業費：R2 29,707千円 ⇒ R3 40,701千円(+10,994千円) 事業概要：移住希望者に長崎を選んでもらうため、移住希望者のニーズに応え、徹底したサポートを行うことで、本市への更なる移住者増加に繋げる。 また、新しい働き方として注目されている「ワーケーション」の受け入れを推進することで、将来的な移住者となりうる関係人口の創出・拡大に取り組む。 拡大内容： (1) 子育て世帯ウェルカム補助金 16,450千円 ア 移住者数の増 R2 22件 ⇒ R3 47件 (2) ワーケーションの推進 2,000千円 ア ワーケーション受け入れに向けてのネットワーク構築 イ 企業の事前視察受け入れ ウ 個人モニターの募集 エ ワークスペースの社会実験 財源：国庫支出金 地方創生推進交付金(対象事業費の1/2) 県支出金 地域産業雇用創出チャレンジ支援事業補助金(長崎市移住支援補助金×3/4)</p>	40,701 千円
新規	<p>事業名：「ながさきで婚活」応援事業費 事業費：R3 1,822千円(新規) 事業概要：結婚の希望はあるものの結婚に対して積極的に行動できていない方々の行動を喚起するため、結婚希望者やその親、企業等に対して結婚に関する意識の啓発を行い、結婚希望者の希望の実現を図る。 R3事業内容： (1) セミナーの実施 800千円 結婚希望者やその親、企業等に対して結婚に関するセミナーを実施する。 ア ライフデザインセミナー【対象：市内在住の結婚希望者】 内容：結婚や妊娠・出産・子育てといった人生の未来(ライフデザイン)を具体的に想起させる イ マリッジデザインセミナー【対象：市内在住の結婚希望者】 内容：出会いから結婚までの道のりなど、特に結婚に特化したライフプランを具体的に示し、結婚のイメージを具体的に想起させる ウ 親向けセミナー【対象：市内在住の独身の子を持つ親】 内容：結婚事情が親世代から大きく変わってきた中で、親が独身の子に対して効果的に行う側面的なサポートについて理解を深める エ 企業向けセミナー【対象：市内企業の代表者や管理職、人事労務担当者等】 内容：結婚しやすい職場環境づくりや結婚を応援する機運を醸成する (2) 情報発信 1,022千円 各種媒体を活用し、セミナー情報や婚活事業、近年の結婚事情等を発信する。 ア SNS(Instagram、Facebook)広告を活用した情報発信 イ 商工会議所会員企業に対するメールやチラシ等の送付による情報発信 財源：県支出金 地域少子化対策重点推進事業補助金 2/3</p>	1,822 千円

重点的  
施策2

現庁舎が抱える様々な課題を解決しながら、  
質の高い行政サービスの提供と、まちの活性化に貢献できる新庁舎を建設する

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	<p><b>事業名：【補助】新市庁舎建設事業費 新市庁舎建設工事等</b>  <b>事業費：R2 4,830,300千円 ⇒ R3 9,720,500千円 (+4,890,200千円)</b></p> <p><b>事業概要：</b>現在の市庁舎が抱える、狭隘さ、窓口の分散、耐震性能の不足、バリアフリーへの対応など、                  様々な課題を解決し、質の高い行政サービスや機能を提供するため、新庁舎の建設を行う。  <b>総事業費：約264億円（継続費251億円）</b>  <b>事業期間：H30～R4（継続費）</b></p> <p><b>R3事業内容：</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新市庁舎建設工事 9,118,100千円</li> <li>・設計関連費 88,832千円</li> <li>・移転業務委託、備品等購入費等 513,568千円</li> </ul> <p><b>財源：</b>国庫支出金 社会資本整備総合交付金（防災・安全）（対象事業費の1/3）                  地方債 公共事業等債 90%、公共施設等適正管理推進事業債 90%                  その他 市庁舎建設整備基金繰入金、新市庁舎建設事業費負担金</p>	<p>9,720,500 千円</p>



# 令和3年度 当初予算の主な内容

総務部

重点的  
施策1

## 新庁舎移転に向けた行政サービスと仕事の仕方（働き方）の改革

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	<p>事業名：【単独】情報ネットワーク整備事業費 新市庁舎ネットワーク整備 事業費：R3 97,000千円</p> <p>事業概要： 新市庁舎移転にあたり、令和2年度に作成した「長崎市新市庁舎建設移転に伴う情報ネットワーク整備設計」に基づき、新しい仕事の仕方に対応でき、かつ安定的・効率的に運用できる情報ネットワークを構築する。 令和3年度から令和4年度にかけて、新市庁舎の各フロアへネットワークケーブルの配線や無線LANアクセスポイントの設置、サーバー室内のネットワーク及び電源ケーブル配線並びに入退室管理機器等の工事を行う。</p> <p>総事業費：242,400千円 事業期間：R3～R4（債務負担行為 R4:145,400千円） R3 97,000千円 R4 145,400千円 （内訳） ・新市庁舎建設情報用配線敷設工事 40,900千円（※債務負担（R4年度）61,300千円） ・サーバー室内ネットワーク配線及び電源ケーブル配線工事等 56,100千円（※債務負担（R4年度）84,100千円） 【財源】 公共施設等適正管理推進事業債 90%</p>	97,000 千円
拡大	<p>事業名：ICT活用業務効率化推進費 （LGWAN対応ビジネスチャット導入） 事業費：R2 19,457千円 ⇒ R3 14,593千円 （3,234千円）</p> <p>事業概要： ICTを活用した業務の効率化により、作業時間の縮減を図りながら、これにより生み出した時間で、更なる市民サービスや職員の勤務環境の向上を図るもの。 令和3年度は、全庁ネットワーク（LGWAN系）とインターネットの間で安全に情報共有できるビジネスチャットを導入し、緊急時に職員への一斉連絡や迅速な情報共有を可能とする。 また、平時もテレワークを行っている職員と職場間において迅速で安全な情報共有を行えるようになることから、業務が改善し、生産性の向上が図られる。</p> <p>事業費（拡大分）：LGWAN対応ビジネスチャットサービス利用料 3,234千円</p>	14,593 千円
新規	<p>事業名：人事給与管理システム整備費 事業費：R3 50,322千円（新規）</p> <p>事業概要： 人事給与システム（人事・給与管理）及び庶務事務システム（出退勤・時間外・休暇等管理）が令和4年度末に更新時期を迎えるのに伴い、職員がペーパーレスでの申請、電子決裁ができる範囲を拡大し、かつ、システム間のデータ連携などの作業量を縮減できるような新システムを構築する。 （現システム 人事給与システム：H23.1導入 庶務事務システム：H23.3導入）</p> <p>総事業費：473,976千円 事業期間：R3～R4（債務負担行為 R4:423,654千円） R3 50,322千円 R4 423,654千円（委託料のみ）</p>	50,322 千円

重点的  
施策2

改革を実現するための人材獲得と人材育成

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	<p>事業名：デジタル化推進費 事業費：R3 19,258千円（新規）</p> <p>事業概要： 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、行政のみならず社会経済活動全般においてデジタル化の遅れが明らかとなり、全国的な課題となっている。 このような中、長崎市においても行政のデジタル化への対応とともに、全市的な社会的課題の解決のため、都市全体の情報化・デジタル化を推進することとしたいが、デジタル化の対象範囲は広く、地域における課題やデジタル技術の現状と発展の見込み等を的確に把握したうえで取り組む必要があることから、デジタル化やマーケティング等に知見を有する外部人材を登用し、必要な支援や助言を求め、一体となって取り組んでいくことで、長崎市全体のデジタル化推進を加速させていく。 また、デジタル化への取り組みについて、IT企業やデジタル技術の現状と今後の発展についての見識がある者等による推進委員会を設置し、意見や必要な事項の調査審議を求めることで、デジタル化推進に関する意見を広く取り入れ、長崎市におけるDX（デジタル・トランスフォーメーション）推進計画の策定に繋げていく。</p> <p>総事業費：19,258千円 事業期間：R3～ 事業内容：(1) デジタル政策コーディネーター派遣受入 12,144千円 (2) DXアドバイザーの登用 5,876千円 (3) 長崎市DX推進委員会の設置 397千円 (4) その他需用費等 841千円</p>	19,258 千円

# 令和3年度 当初予算の主な内容

市民生活部

**重点的  
施策 1** ・地域・団体との信頼関係の構築  
 ・誰もが安全で安心して暮らすことのできる地域社会の実現

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	<p>事業名：犯罪被害者等支援推進費                      事業費：R3 1,948千円（新規）</p> <p>事業概要：                      犯罪被害者等支援条例を制定し、犯罪被害者等に対する給付金制度の創設などにより、犯罪被害者等が受けた被害からの回復及び被害の軽減を図るとともに、誰もが犯罪被害者等になり得るとの認識を市民が共有し、犯罪被害者等を支える地域社会の形成を図る。</p> <p>(1) 支援体制の整備・充実…総合的な窓口設置、各種手続きのワンストップ対応など                      (2) 経済的負担の軽減…見舞金の給付、転居費用・家賃の助成など                      (3) 心身の被害回復・再被害の防止…保健・医療・福祉サービスなど                      (4) 犯罪被害者等への理解の促進…リーフレット印刷など</p> <p>R3事業内容：                      ・遺族見舞金 30万円                      ・重傷病見舞金 10万円                      ・転居費用助成 1回あたり20万円を上限として2回まで（補助率10/10）                      ・家賃助成 1月あたり3万円を上限として6月まで（補助率1/2）                      ・リーフレット印刷</p> <p>財源：一般財源 100%</p>	1,948 千円
拡大	<p>事業名：災害被災者救援費                      事業費：R2 800千円 ⇒ R3 1,200千円（拡大）</p> <p>事業概要：                      本市の区域内で起こった火災、風水害その他予測できない天災地変等による災害で、その程度が災害救助法（昭和22年法律第118号）に定めるものに至らない災害について、災害のり災者に対して見舞金及び弔慰金を支給するもの。                      このうち、災害等により全壊（全焼）、半壊（半焼）の被害に遭われた世帯及び重傷者に対する見舞金の支給額の見直しを行う。</p> <p>R3事業内容：                      1 見舞金及び弔慰金の支給 1,180千円                      ◎支給区分                      (1) り災に遭った世帯、もしくは重傷者への見舞金の支給                      ・全壊（全焼）した世帯に対し：50千円（世帯員が1人増えるごとに5千円増）                          【現行：30千円（同上）】                      ・半壊（半焼）した世帯に対し：30千円（世帯員が1人増えるごとに5千円増）                          【現行：20千円（同上）】                      ・災害によるり災により1カ月以上の加療を必要とした重傷者：10千円（1人につき）                          【現行：5千円（同上）】                      (2) 災害により死亡したり災者の遺族への弔慰金の支給                      ・主たる生計維持者が死亡した場合：140千円                      ・主たる生計維持者以外が死亡した場合：70千円</p> <p>2 その他 20千円</p> <p>財源：一般財源 100%</p>	1,200 千円

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	<p>事業名：防犯カメラ設置事業費補助金 事業費：R3 2,000千円（新規）</p> <p>事業概要： 犯罪のない地域づくりを支援するため、自治会及び連合自治会が犯罪防止を目的に設置する防犯カメラの費用に対して補助を行う。 地域の自主防犯活動を支援することで、地域の防犯力向上を図り、犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進する。</p> <p>R3事業内容： 【対象者】市内の自治会又は連合自治会 【補助率、上限】1/2、200千円 【対象経費】 防犯カメラを設置するために必要な経費（機器・表示板購入費、工事費など） ただし、次に掲げる費用を除く。 （1）維持又は管理に要する費用 （2）地代及び占用料 【事業費】2,000千円（1団体当たり200千円×10団体） 【その他の要件】 補助対象台数は1団体につき1台とし、補助を受けた団体が再度申請を行う場合は、補助を受けた年度から6年以上置くものとする。</p> <p>財源：一般財源 100%</p>	2,000 千円
新規	<p>事業名：再犯防止啓発費補助金 事業費：R3 300千円（新規）</p> <p>事業概要： 罪を犯した障害者、高齢者などを福祉の視点を取り入れながら、より適切に矯正・処遇する機運の醸成を図ることにより、再犯防止を推進することを目的として、長崎新聞社の主催により「再犯防止シンポジウム」が開催される。 罪を犯した人に対する理解を深め、再び犯罪に陥らない環境づくりを進めることは、市民が安全安心に暮らせる犯罪のない地域づくりに寄与することから、当該シンポジウムの開催に必要な経費を補助し、再犯防止に関する市民意識を高める。</p> <p>R3事業内容： ・シンポジウム開催にかかる経費の補助 300千円 ・シンポジウム概要 【実施主体】 株式会社長崎新聞社 【開催日】 令和3年7月10日（土） 【会場】 長崎ブリックホール国際会議場 【内容】 基調講演、パネルディスカッション</p> <p>財源：一般財源 100%</p>	300 千円
新規	<p>事業名：市民提案型協働事業実施費（「知って」「考えて」「行動する」よかまちづくり事業） 事業費：R3 614千円（新規）</p> <p>事業概要： 自分たちのまちは自分たちでよくして、みんなが住みたい「よかまち」にするという、長崎市よかまちづくり基本条例（以下、「よかまち条例」。）の理念が浸透し、実際にまちづくりの担い手として行動するきっかけづくりとして、よかまち条例の周知イベント及びまちづくりの担い手創出のための研修会を開催する。</p> <p>R3事業内容： ・よかまち条例周知イベント開催 574千円 ・まちづくりの担い手創出のための研修会の開催 40千円</p> <p>財源：長崎伝習所基金 100%</p>	614 千円

重点的 施策2	芸術文化、スポーツ・レクリエーションの活性化	
予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	<p>事業名：新文化施設整備推進費 基本計画策定費            事業費：R3 21,281千円            事業期間：H30～R8                H30～R1 基本構想策定                R2～R3 基本計画策定                R3～R8 地質調査・実地測量、基本設計・実施設計、埋蔵文化財記録保存調査、建設            事業概要：新たな文化施設の整備に向けて、令和元年7月に基本構想を策定した。これを踏まえ、さらに検討を進めるために文化振興審議会及び市民ワークショップを開催し、幅広い意見を聴取しながら基本構想の次の段階となる基本計画の策定を行う。</p> <p>R3事業内容：            ・基本計画策定委託（令和2年10月27日～令和3年9月30日） 19,290千円（債務負担行為限度額20,665千円）            ・文化振興審議会の開催（開催回数：4回、委員 常任17人・臨時8人 計25人） 1,504千円            ・その他（先進地視察、消耗品等） 487千円</p>	21,281 千円
新規	<p>事業名：芸術文化大会等出場奨励事業費            事業費：R3 4,032千円            事業概要：小中学生及び高校生の芸術文化活動を応援するため、部活動以外で芸術文化分野の全国大会等に出場する場合、奨励金を交付する。</p> <p>R3事業内容：            ・対象者 ア 本市在住の小中学生、中学生又は高校生                イ 本市在住の小中学生又は高校生が所属する団体における本市在住の指導者</p> <p>交付金額 国際大会：30千円            全国大会：5千円～20千円（大会開催地により異なる）            九州大会：5千円～15千円（大会開催地により異なる）            県大会：1千円（市内除く）</p> <p>※交付回数は、一年度内において大会区分ごとに1人につき2回までを限度とする。地区予選の結果、本市の代表として出場する場合を対象とするが、美術や文学等においては、全国規模の大会であっても予選がないものがあることから、国際規模又は全国規模の大会に出場した結果、上位3位までに入賞した者については、交付の対象とする。</p> <p>財源：文化国際交流基金 100%</p>	4,032 千円
拡大	<p>事業名：プロスポーツ応援事業費            全体事業費：R2 8,000千円 ⇒ R3 9,000千円（通常分 8,000千円 拡大分 1,000千円）            事業概要：「みる」スポーツ・「支える」スポーツの振興を図るため、V・ファーレン長崎を応援する市民応援DAY業務委託等を実施してきたものに、令和2年10月に発足したプロバスケットボールチーム、長崎ヴェルカを応援するための予算を追加するもの。</p> <p>R3事業内容：            【通常分】            V・ファーレン長崎の応援業務委託 8,000千円                (1) 長崎市民応援DAY実施業務（小中学生親子ペアのホームゲーム招待） 1,200組                (2) 応援タペストリー等製作・設置            【拡大分】            長崎ヴェルカの応援業務委託 1,000千円                (1) 長崎市民応援DAY実施業務（小中学生親子ペアのホームゲーム招待） 200組                (2) 応援タペストリー等製作・設置</p> <p>財源：国庫（地方創生推進交付金）50%、一般財源50%</p>	9,000 千円

# 令和3年度 当初予算の主な内容

原爆被爆対策部

重点的 施策 1 被爆の実相の継承		
予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	<p>事業名：ヒロシマ・ナガサキ平和アピール推進委員会負担金                      事業費：R2 15,466千円 ⇒ R3 17,451千円                      （通常分14,451千円 拡大分3,000千円）</p> <p>事業概要：                      広島、長崎両市が共同して平和アピールの推進を図るため設置した同委員会に負担金を支出し、核兵器廃絶のための都市連携を世界に呼び掛け、平和意識啓発のための事業を実施する。</p> <p>拡大内容：                      10年間の展示期間満了を迎える国連欧州本部での原爆常設展の展示更新を行う。                      ・国連欧州本部での原爆常設展更新 3,000千円</p> <p>財 源：国庫支出金 2,116千円（補助対象事業費4,233千円の1/2）、一般財源 15,335千円</p>	17,451 千円
拡大	<p>事業名：保存整備活動費                      事業費：R2 11,233千円 ⇒ R3 12,106千円                      （通常分6,860千円 拡大分5,246千円）</p> <p>事業概要：                      被爆樹木の保存措置や、米国国立公文書館原爆資料調査で収集した資料の検証、平和祈念式典に合わせた原爆写真パネルの展示等を行うとともに、被爆資料の収集強化をさらに継続する。</p> <p>拡大内容：                      劣化が進行している「城山国民学校カラスザンショウ」について保存処理を行い、屋外から旧城山国民学校校舎内へ移設し、展示を行う。                      ・城山国民学校カラスザンショウ保存整備 5,246千円</p> <p>財 源：国庫支出金 19千円（補助対象事業費39,600円の1/2）、書籍売払収入等 129千円、クスノキ基金繰入金 6,792千円、一般財源 5,166千円</p>	12,106 千円
拡大	<p>事業名：被爆建造物等公開費                      事業費：R2 7,292千円 ⇒ R3 10,540千円                      （通常分7,750千円 拡大分2,790千円）</p> <p>事業概要：                      貴重な被爆建造物等である長崎県防空本部跡、三菱兵器住吉トンネル工場跡、平和公園・松山町防空壕群跡及び被爆資料を展示する山里小学校原爆資料室の一般公開を行う。</p> <p>拡大内容：                      平和公園を中心とした被爆遺構の周遊を促すため、QRコードを活用し、被爆遺構の見学ポイントや見学ルートなどを案内する。                      ・被爆遺構等情報発信事業 2,790千円</p> <p>財 源：一般財源 10,540千円</p>	10,540 千円

重点的 施策 2 核兵器廃絶の推進		
予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	<p>事業名：平和推進活動費                      事業費：R2 13,048千円 ⇒ R3 15,767千円                      （通常分 11,040千円 拡大分 4,727千円（うち重点的施策2に係る分 2,427千円））</p> <p>事業概要：                      平和祈念式典における長崎平和宣言の発信や、核兵器廃絶に向けた会議への出席などを通じて、平和アピール活動を行う。</p> <p>拡大内容：                      核兵器禁止条約発効後初めて開催される締約国会議や、延期となった「2020年核不拡散条約（NPT）再検討会議」において、被爆地長崎の平和への思いを世界に強く訴える。                      ・第1回核兵器禁止条約締約国会議出席 6,453千円                      ・NPT再検討会議出席 3,386千円（前年度比▲4,026千円）</p> <p>財 源：一般財源 15,767千円</p>	15,767 千円

重点的施策3 平和の文化の醸成		
予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	<p>事業名：平和の文化認定事業 事業費：0千円</p> <p>事業概要： 平和行政の新たな柱として、より多くの人々が気軽に平和について考えられるよう、日常の中に「平和の文化」を根付かせていく「平和の文化の醸成」に取り組む。多くの人びとのこれまでの活動を顕在化し、更に広げていくため、「平和の文化認定制度」を創設する。</p>	
新規	<p>事業名：平和の新しい伝え方応援事業費 事業費：1,097千円</p> <p>事業概要： 新たな発想で多くの人々に届く、時代に応じた平和の新しい伝え方にチャレンジする個人や団体を応援し、新たな取組みを増やすことを目的に、事業の公募を行い、選定審査会の審査を経て、補助金の交付を行う。</p> <p>事業内容： ・平和の新しい伝え方応援事業費補助金 1,000千円（@200千円×5件、1件当たり20万円上限） （対象事業）被爆の実相の新しい伝え方、核兵器廃絶の新しい伝え方、核兵器禁止条約の分かりやすい伝え方 ・平和の新しい伝え方応援事業選定審査会 97千円</p> <p>財 源：平和基金繰入金 1,000千円、一般財源 97千円</p>	1,097 千円
	<p>事業名：「長崎クスノキプロジェクト」推進費 事業費：R2 12,584千円 ⇒ R3 10,000千円</p> <p>事業概要： 長崎市出身のシンガーソングライター・俳優の福山雅治さんが総合プロデューサーとして、多くの人に被爆樹木を通して生命の逞しさや平和の尊さを伝えるプロモーション事業を行う。</p> <p>・「長崎クスノキプロジェクト」業務委託 7,173千円 ・ 広告費等 2,827千円</p> <p>財 源：クスノキ基金繰入金 10,000千円</p>	10,000 千円
拡大	<p>事業名：平和推進活動費 事業費：R2 13,048千円 ⇒ R3 15,767千円 （通常分 11,040千円 拡大部分 4,727千円（うち重点的施策3に係る分 2,300千円））</p> <p>事業概要： 平和行政の新たな柱として、より多くの人々が気軽に平和について考えられるよう、日常の中に「平和の文化」を根付かせていく「平和の文化の醸成」に取り組む。</p> <p>拡大内容： さだまさしさんらが中心となり8月に開催される「長崎から世界へ平和を-稲佐山音楽祭2021-」の機会を捉え、市民が気軽に参加できる平和の発信事業を行うとともに、多くの団体と連携しながらオール長崎で平和の構築に取り組むために「平和フォーラム」を開催する。</p> <p>・平和コンサートとの連携 1,000千円 ・平和フォーラムの開催 1,300千円</p> <p>財 源：一般財源 15,767千円</p>	15,767 千円
新規	<p>事業名：「(仮称)PEACE100ビジョン」の策定 事業費：0千円</p> <p>事業概要：被爆者のいない時代が到来しても、被爆地長崎が歩みを止めずに前進し続けるために、関係団体と意見交換を行いながら、被爆100周年に想定される課題や、めざす姿、役割分担などを示した取組方針「(仮称)PEACE100ビジョン」を策定し、多くの人たちとの連携を強化しながら、オール長崎で平和の構築に取り組む。</p>	

重点的 施策4 援護施策の充実		
予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	<p>事業名：訪問介護及び介護保険等利用被爆者助成費                      事業費：R2 1,046,970千円 ⇒ R3 1,105,563千円                      （通常分 974,227千円 拡大分 131,336千円）</p> <p>事業概要：                      被爆者が、介護事業所を利用し福祉系介護サービスを利用した場合の自己負担額、及び養護老人ホームに入所した場合の費用負担について助成する。令和3年度からは、助成対象サービスに認知症対応型共同生活介護（グループホーム）を新たに追加する。</p> <p>拡大内容：                      ・ 認知症対応型共同生活介護利用被爆者助成費 130,836千円                      ・ 介護予防認知症対応型共同生活介護利用被爆者助成費 192千円                      ・ 支払事務委託料 308千円</p> <p>財 源：国庫支出金 1/2</p>	1,105,563 千円



# 令和3年度 当初予算の主な内容

福祉部

重点的 施策1		
・新型コロナウイルス感染症対策		
予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	<p>事業名：障害福祉サービス継続支援事業費補助金 事業費：R3 12,000千円</p> <p>事業概要： 国庫補助金を活用し、障害福祉サービス事業所等が、関係者との連携の下、新型コロナウイルス感染症への感染機会を減らしつつ、必要な障害福祉サービスを継続して提供するために必要なかかり増し経費等に対して支援を行う。 ※補助対象経費：事業所等の消毒・清掃費用、衛生用品の購入費用 等</p> <p>R3事業内容：障害福祉サービス継続支援事業 12,000千円</p> <p>財源：国庫補助金 2/3</p>	12,000 千円

重点的 施策2		
・成年後見制度に対応する中核機関の設置		
予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	<p>事業名：成年後見制度利用支援費（障害福祉課）</p> <p>全体事業費： R2 377千円 ⇒ R3 2,897千円 （通常分 377千円 拡大分 2,520千円）</p> <p>事業概要： 身寄りがなく、判断能力が不十分な知的障害者・精神障害者を保護するために、市長が家庭裁判所に対し後見人等の選任を求めて申立てを行う。申立てにかかる費用について、市が一部または全額を本人に代わり負担する。</p> <p>拡大内容：後見人の報酬助成対象を、市長申立て以外の案件に拡大する。</p> <p>財源：地域生活支援事業費等補助金 国庫補助1/2以内 県費補助1/4以内</p>	2,897 千円
拡大	<p>事業名：成年後見制度利用支援事業費（高齢者すこやか支援課）【介護特会】</p> <p>全体事業費： R2 6,077千円 ⇒ R3 12,584千円 （通常分 6,944千円 拡大分 5,640千円）</p> <p>事業概要： 判断能力が不十分な認知症高齢者等に代わり、本人に必要である適正な契約行為等を行う成年後見制度の利用促進のため、市長申立てや支援体制の整備及び担い手の養成を行う。</p> <p>拡大内容：後見人の報酬助成対象を、市長申立て以外の案件に拡大する。</p> <p>財源：国庫38.5%、県19.25%、一般財源（繰入金）19.25%、第1号保険料23%</p>	12,584 千円

重点的  
施策3

## 地域包括ケアシステムの構築

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	<p>事業名：生活支援体制整備事業費【介護保険事業特別会計】</p> <p>全体事業費： R2 2,406千円 ⇒ R3 12,480千円 (通常分 2,562千円 拡大分 9,918千円)</p> <p>事業概要： 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、多様な主体との協働による地域の支え合い体制づくりと、高齢者の社会参加による介護予防の促進や、生活支援・介護予防サービスの充実を図る。</p> <p>拡大内容： 地域住民が主体的に取り組んでいる「地域コミュニティを支えるしくみ」による地域づくりの醸成に併せて、高齢者の在宅生活を支援するために、地域の支え合い活動の推進役として第2層生活支援コーディネーターを4名配置し、介護予防・地域づくりの専門的な視点を持って、地域住民のニーズの把握、必要な担い手の養成及び連携づくりによるネットワーク構築などを行う。 ・第2層生活支援コーディネーター業務委託 9,918千円</p> <p>財源：介護保険事業特別会計 国：38.5%、県：19.25%、一般財源（繰入金）：19.25%、その他（1号保険料）：23%</p>	12,480 千円

重点的  
施策4

## 障害者が暮らしやすいまちづくり

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	<p>事業名：ピアサポーター養成費</p> <p>事業費：R3 1,900千円（新規）</p> <p>事業概要： 自らの障害・疾病の経験を持ち、その経験を活かしながら、障害者のための支援を行うピアサポーターを養成し、精神障害者の社会参加促進及び福祉事業所等への雇用に繋げる取り組みを進めるため、地域生活支援事業費国庫補助金等を活用し実施する。</p> <p>R3事業内容：ピアサポーター養成講座 開催委託 1,900千円</p> <p>財源：地域生活支援事業費等補助金 国庫補助1/2 県費補助1/4</p>	1,900 千円
拡大	<p>事業名：授産製品販売促進費</p> <p>全体事業費： R2 13,071千円 ⇒ R3 15,776千円 (通常分 13,136千円 拡大分 2,640千円)</p> <p>事業概要： 障害者施設で製作された製品の販売を常設店舗（はあと屋）で行う。現在、新型コロナウイルス感染症の影響により受注件数が減少しているため、オンライン販売を開始し、売上向上及び障害者の工賃アップを図る。</p> <p>拡大内容： オンライン販売の開始</p> <p>財源：福祉基金 2,200千円</p>	15,776 千円

# 令和3年度 当初予算の主な内容

市民健康部

## 重点的 施策1 新型コロナウイルス感染症対策を実施する

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
R2 からの 継続	<p>事業名：新型コロナウイルス感染症対策費 事業費：R3 831,081千円（新規）</p> <p>事業概要：PCR検査等を実施する体制を整え、相談窓口や検査センターの運営委託等を行うなど、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するための対策に係る事業を実施する。</p> <p>R3事業内容： PCR検査等の実施 534,562千円 長崎地域・外来検査センターの運営 75,324千円 新型コロナウイルス感染症に係る相談窓口の設置 17,113千円 入院医療費公費負担金 135,548千円</p> <p>財源：感染症予防事業費等国庫負担金 50%（医療費は75%）</p>	831,081 千円

## 重点的 施策2 救急医療体制の維持を図る

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	<p>事業名：救急医療体制整備費 地域救急医療体制支援補助金 事業費：R2 22,025千円 ⇒ R3 38,618千円 （通常分 22,025千円 拡大分 16,593千円）</p> <p>事業概要： 医療資源の限られた地区において、24時間体制で一次及び二次救急患者を受け入れることができる医療機関に対し、運営費の一部を補助することで、医療資源が限られた地域の救急医療体制の維持を図るもの。</p> <p>拡大内容 ・算定対象を現在の医師1名分から、配置している実態にあわせて医師2名及び看護師2名分へと増やしたことによる増。</p> <p>財源：一般財源 100%</p>	38,618 千円
拡大	<p>事業名：地方独立行政法人長崎市立病院機構費 運営費負担金 事業費：R2 958,115千円 ⇒ R3 990,044千円 （通常分 958,115千円 拡大分 31,929千円）</p> <p>事業概要： 地方独立行政法人長崎市立病院機構が実施する事業のうち、法人の事業の経営に伴う収入のみをもって充てることが客観的に困難であると認められる経費について、地方公営企業繰り出し基準に準じ負担金を支出する。</p> <p>拡大内容 ・救急受入体制を強化するにあたり、救急科医師を非輪番日にも輪番日と同様に配置したことなどによる人件費の増など。</p> <p>財源：一般財源 100%</p>	990,044 千円

重点的 施策3 動物愛護の普及を図る		
予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：【単独】環境衛生施設整備事業費 事業費：R3 16,100千円（新規） 事業概要：動物管理センターを移転するため、旧クリーンセンターの改修を行う。 事業期間： R3～R5 R3事業内容：実施設計業務委託 16,100千円 財源：合併特例事業債 95%	16,100 千円

重点的 施策4 骨髄等提供の促進を図る		
予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：骨髄バンクドナー普及啓発費 事業費：R3 733千円（新規） 事業概要：骨髄等（骨髄・末梢血幹細胞）移植を必要としている血液疾患のある患者に対し、骨髄等を提供するドナーが提供しやすい環境をつくり、骨髄等提供の促進を図る。 R3事業内容： ・骨髄等移植ドナー支援助成金事業 701千円 ・骨髄バンクドナー登録の推進 32千円 財源：長崎県骨髄等移植ドナー助成事業補助金 50%	733 千円

# 令和3年度 当初予算の主な内容

こども部

重点的  
施策 1

## 地域における子育てを支える場の充実

予算区分	事業名及び内容	R3予算額												
	<p>事業名：【補助】児童福祉等施設整備事業費 全天候型子ども遊戯施設 事業費：R3 552,000千円</p> <p>事業概要：あぐりの丘に子どもが遊びながら成長できる全天候型の子ども遊戯施設を整備するもの。 総事業費：1,101,035千円 事業期間：R1～R4</p> <table border="0"> <tr> <td>R1 基本計画</td> <td>9,735千円</td> </tr> <tr> <td>R2 実施設計</td> <td>49,100千円</td> </tr> <tr> <td>土質調査</td> <td>5,100千円</td> </tr> <tr> <td>周辺施設解体工事</td> <td>77,100千円</td> </tr> <tr> <td>R3 建設工事</td> <td>552,000千円</td> </tr> <tr> <td>R4 建設工事・外構工事</td> <td>408,000千円</td> </tr> </table> <p>R3事業内容：建設工事 552,000千円 ・事業期間 令和3年度～令和4年度 【債務負担行為を設定 令和4年度建設工事368,000千円 総事業費920,000千円】</p> <p>財源：（国費）地方創生拠点整備交付金（1/2） （地方債）合併特例債（95%） （その他）企業版ふるさと納税寄附金</p>	R1 基本計画	9,735千円	R2 実施設計	49,100千円	土質調査	5,100千円	周辺施設解体工事	77,100千円	R3 建設工事	552,000千円	R4 建設工事・外構工事	408,000千円	552,000 千円
R1 基本計画	9,735千円													
R2 実施設計	49,100千円													
土質調査	5,100千円													
周辺施設解体工事	77,100千円													
R3 建設工事	552,000千円													
R4 建設工事・外構工事	408,000千円													
新規	<p>事業名：子ども食堂開設応援費 事業費：R3 270千円</p> <p>事業概要：民間の自主的な取組みである子ども食堂の開設を検討している者を応援するため、その運営を熟知した「子ども食堂開設応援アドバイザー」を派遣し、相談に応じ、助言、情報提供等を行うもの。</p> <p>R3事業内容：子ども食堂の開設に係る助言・情報提供に係る謝礼金 270千円</p> <p>財源：（国費）地域子供の未来応援交付金（1/2） （その他）こども基金繰入金</p>	270 千円												
新規	<p>事業名：【補助】児童福祉等施設整備事業費 子育て支援センター 事業費：R3 66,000千円</p> <p>事業概要：在宅で育児をしている親の孤独感や不安感の軽減を図ることを目的とし、子育てに関する相談や情報提供、交流や仲間づくりができる場として子育て支援センターを開設するため、改修工事を行うもの。</p> <p>R3事業内容： ・子育て支援センター未設置区域である深堀、滑石、小江原の老人デイサービスセンター跡を改修し、子育て支援センターを開設するための改修工事（深堀：17,600千円、滑石：19,700千円、小江原：28,700千円）</p> <p>財源：（国費）次世代育成支援対策施設整備交付金（1/2 ※1施設上限 8,542千円） （地方債）社会福祉施設整備事業費（80%） （その他）こども基金繰入金</p>	66,000 千円												
新規	<p>事業名：【単独】児童福祉等施設整備事業費 子育て支援センター 事業費：R3 3,500千円</p> <p>事業概要：子育て支援センター未設置区域である「江平・山里区域」に子育て支援センターを新設するため、建設に係る実施設計業務委託を行うもの。</p> <p>設置予定場所：長崎市平和町7-1（天主公園内の里・中野郷会館の解体後の跡地）</p> <p>R3事業内容： ・実施設計業務委託 3,500千円</p> <p>財源：（その他）こども基金繰入金</p>	3,500 千円												

重点的  
施策2

子育て家庭のニーズに合った支援の充実

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	<p>事業名：子育て支援センター運営費                      全体事業費：                      R2 74,096千円 ⇒R3 77,558千円                      （通常分 73,676千円 拡大分 3,882千円）</p> <p>事業概要：                      在宅で育児をしている親の孤独感や不安感の軽減を図ることを目的とし、子育てに関する相談や情報提供、交流や仲間づくりができる場として設置している子育て支援センターの運営に対し補助を行う。</p> <p>拡大内容：                      子育て支援センターの運営経費の一部に充当している1日1組あたり100円の利用料を無料とし、それに相当する額の補助金を増額する。                      運営費補助金の増額 3,882千円</p> <p>財源：（国費・県費）子ども・子育て支援交付金（1/3）                      （その他）こども基金繰入金</p>	77,558 千円
拡大	<p>事業名：放課後児童健全育成費                      全体事業費：                      R2 1,529,269千円 ⇒ R3 1,596,666千円                      （補助分 1,490,795千円 市単独分 105,871千円（内、拡大分17,800千円））</p> <p>事業概要：                      保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対して、放課後等の適切な遊びや生活の場を提供し健全な育成を図る。</p> <p>拡大内容：                      ひとり親等世帯、就学援助受給世帯及び生活保護受給世帯（傷病理由）の児童が放課後児童クラブを利用する場合の、長期休暇の追加の利用料に係る減免費補助を実施する。                      補助額：児童1人につき 春3,000円、夏6,000円、冬2,000円（各季ごとの減免額上限）                      ・放課後児童健全育成事業費補助金 17,800千円</p> <p>財源：（国費・県費）子ども・子育て支援交付金（1/3）                      （国費）子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費国庫補助金（1/2）                      （その他）こども基金繰入金</p>	1,596,666 千円
新規	<p>事業名：子どもの貧困対策推進計画策定費                      事業費： R3 3,000千円</p> <p>事業概要：子どもの貧困対策については、社会全体で取り組むべき課題であり、貧困対策を総合的に推進するための計画を策定するもの。令和3年度は、子ども及び保護者の現状を把握し、支援を必要とする子どもやその家庭に必要な施策を検討する基礎資料とするため、国が示す調査項目等を基に、小学5年生、中学2年生及びその保護者を対象に、生活実態等を把握するための調査を実施する。計画は、国の「子供の貧困対策に関する大綱（令和元年11月）」や「長崎県子どもの貧困対策推進計画（令和2年10月策定）」等を踏まえて策定することとなっている。</p> <p>R3事業内容：子どもの生活に関する実態調査業務委託 3,000千円                      R4事業内容：計画策定</p> <p>財源：（国費）地域子供の未来応援交付金（1/2）                      （その他）こども基金繰入金</p>	3,000 千円
新規	<p>事業名：予防接種再接種費                      事業費：R3 905千円</p> <p>事業概要：                      予防接種法に基づき実施される定期予防接種のうち、骨髄移植等の医療行為を受けたことにより、予防接種で得た免疫が失われた方に対し、20歳未満までに再接種した費用を助成する。</p> <p>財源：（その他）こども基金繰入金</p>	905 千円

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	<p>事業名：市立保育所費 ICT化推進費 市立認定こども園費 ICT化推進費</p> <p>事業費：（市立保育所費） R3 システム導入費及び利用料等 9,106千円 R4～R8 システム利用料（債務負担行為） 11,898千円</p> <p>（市立認定こども園費） R3 システム導入費及び利用料等 1,770千円 R4～R8 システム利用料（債務負担行為） 2,826千円</p> <p>事業概要： 保育士等の事務負担の軽減を図り、子どもと向き合う時間を増やすことで、保育の質の向上につなげるとともに、保護者の利便性の向上を図るため、保育業務支援システムを市立保育所（5カ所）及び市立認定こども園（1カ所）に導入する。</p> <p>財源：（国費）保育対策総合支援事業費補助金 補助基本額の1/2（1施設当たり上限50万円）</p>	<p>（市立保育所費） 9,106 千円 （市立認定こども園費） 1,770 千円</p>
新規	<p>事業名：放課後児童クラブ等ICT化推進事業費補助金</p> <p>事業費：R3 42,862千円</p> <p>事業概要：放課後児童クラブ、子育て支援センターにおいて、運営や相談支援のICT化を推進するために必要な経費を補助する。</p> <p>R3事業内容： 利用児童等の入退室管理や、オンライン会議やオンラインを活用した相談支援に必要なICT機器の導入等の環境整備に係る費用を補助することで、業務のICT化を推進する。また、研修をオンラインで受講できるよう、必要なシステム基盤の導入に係る費用を補助する。</p> <p>財源：（国費・県費）子ども・子育て支援交付金（1/3） （国費）地方創生臨時交付金</p>	<p>42,862 千円</p>
新規	<p>事業名：保育所等魅力向上支援事業費</p> <p>事業費：1,900千円</p> <p>事業概要： 長崎市全体の保育の質の向上及び保育現場の職場環境改善を図ることを目的とした講演会や先進事例の発表会を開催する。</p> <p>財源：（その他）こども基金繰入金</p>	<p>1,900 千円</p>
拡大	<p>事業名：産前産後支援事業費</p> <p>事業費： R2 3,399千円 ⇒ R3 3,438千円 （うち産後ケア事業R2 1,989千円 ⇒ R3 2,059千円） （通常分 1,263千円 拡大分 796千円）</p> <p>事業概要： 産後ケア事業は、出産後の心身の不調や育児不安を軽減するため、支援が必要な母子に対して、産科医療機関等において、ショートステイやデイケアによる心身のケアや育児の支援を行うもの。</p> <p>拡大内容： 1 利用期間の延長 ショートステイ 出産後3か月未満→出産後6か月未満 デイケア 出産後4か月未満→出産後1年未満</p> <p>2 委託料の見直し ショートステイ (1泊2日) 16,350円 → 29,000円 デイケア (1回半日) 5,300円 → 7,500円</p> <p>財源：（国費）母子保健衛生費国庫補助金（1/2） （その他）こども基金繰入金</p>	<p>3,438 千円</p> <p>（うち産後ケア事業分） 2,059 千円</p>

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	<p>事業名：特定不妊治療助成費            全体事業費：R2 64,634千円 ⇒ R3 108,570千円            （通常分 66,212千円 拡大分 42,358千円）</p> <p>事業概要：            子どもを望む夫婦を支援するため、医療保険が適用されず高額な医療費がかかる特定不妊治療に要する費用の一部を助成し、経済的負担を軽減する。</p> <p>拡大内容：支給要件及び助成金の拡充を行う。</p> <p>1 支給要件            ・支給対象者を事実婚の夫婦まで拡大            ・所得制限の撤廃            ・助成回数を夫婦の通算回数から、子ども1人の出産ごとに回数（6回、40歳以上43歳未満は3回）をリセット</p> <p>2 助成金            ・1回の治療（男性不妊治療も含む。）に対する助成金を一律30万円に変更。            （ただし、採卵を伴わない凍結胚移植及び採卵したが卵が得られない等で治療を中止した場合の助成金は一律10万円）</p> <p>財源：（県費）安心こども基金事業費補助金（1/2）</p>	108,570 千円
拡大	<p>事業名：子ども医療対策費            全体事業費：            R2 1,081,486千円 ⇒ R3 1,098,788千円            （通常・臨時分 1,080,297千円 拡大分 18,491千円）</p> <p>事業概要：子どもの健康保持と子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、子どもの医療費の一部を助成する。</p> <p>拡大概要：小学生と中学生（乳幼児は県下全ての自治体で現物給付での助成）の助成について、令和3年10月から現物給付での助成対象市町を長崎市のみから「諫早市、西海市、時津町、長与町」の隣接する4自治体全てに拡大する。（※ひとり親家庭・寡婦医療対策費についても同様の取扱いとする。）</p> <p>財源：（県費）扶助費・審査支払事務委託料の1/2（ただし、対象は乳幼児まで）            （その他）こども基金繰入金</p>	1,098,788 千円
	<p>事業名：子どもを守るネットワーク推進費、青少年健全育成活動費補助金            全体事業費：            子どもを守るネットワーク推進費 R2 7,154千円 ⇒ R3 4,758千円            （うち補助金の増減 ▲ 2,395千円）            青少年健全育成活動費補助金 R2 11,007千円 ⇒ R3 13,500千円            （うち補助金の増減 + 2,493千円）</p> <p>事業概要：            子どもを守るネットワーク推進費 子どもを守るネットワーク活動に対する助成を行う。            青少年健全育成活動費補助金 青少年育成協議会に対して、日常活動費・体験活動費を補助する。</p> <p>R3事業内容：            それぞれの補助金の制度を見直し、実態に即した形で地域にとって使いやすい補助金に改める。</p> <p>1. 子どもを守るネットワーク推進事業費補助金            ※パトロール活動など日常的な活動の運営に係る経費を対象とし、行事的な経費については、育成協補助金に集約する。            日常活動及び交流活動（10/10補助）→日常活動のみ（交流活動は廃止）（10/10補助）            （補助上限：15万円）→（7万円）</p> <p>2. 青少年健全育成活動事業費補助金            （1）日常活動費（10/10補助）→運営費（10/10補助）            （補助上限：中学校区12万円、小学校区6万円）→（全校区5万円）            （2）体験活動費（1/2補助）→事業費（10/10補助）            （補助上限20万円は変わらず。ただし1体験活動あたりの上限10万円を撤廃する。）</p> <p>財源：一般財源</p>	18,258 千円
	<p>事業名：定期予防接種費            事業費：R3 763,449千円</p> <p>事業概要：            伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために、予防接種法の規定に基づく、定期予防接種を行う。</p> <p>R3事業内容：（主な内容）            1 ロタウイルスワクチン予防接種の通年化            2 子宮頸がん予防ワクチン情報の個別送付の開始</p> <p>財源：一般財源</p>	763,449 千円



重点的  
施策3

## 新型コロナウイルス禍における子育て支援の充実

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	<p>事業名：子どもの見守り強化事業費 事業費：R3 9,719千円</p> <p>事業概要：コロナ禍において、子どもの見守り体制を強化し、支援が必要な子ども等を早期に発見し、児童虐待に至る前に適切な支援につなぐもの。</p> <p>事業内容：子どもの見守り強化事業業務委託 9,719千円</p> <p>委託先：一般社団法人 ひとり親家庭福祉会ながさき</p> <p>財源：（国費）児童虐待・DV対策等総合支援事業費補助金（10/10）</p>	9,719千円
	<p>事業名：妊産婦新型コロナウイルス感染症対策費 事業費：R3 60,878千円</p> <p>事業概要： 新型コロナウイルス感染症の流行が続く中で、妊産婦は日常生活が制約され、自身のみならず胎児・新生児の健康等について、強い不安を抱えて生活している状況であるため、安心して出産・育児ができるように妊産婦への寄り添った支援を総合的に実施する。</p> <p>R3事業内容： 1 不安を抱える妊婦への分娩前の検査 52,695千円（希望する妊婦へのPCR検査） 2 ウイルスに感染した妊産婦への支援 959千円（保健師や助産師による訪問ケア等） 3 育児等支援サービスの提供 7,224千円（育児等支援サービス利用費の助成） （出産前後6か月間のうち、産後2か月間は、国の制度の月4回と市単独分をあわせ、月12回までの利用を助成する。）</p> <p>財源：（国費）母子保健衛生費国庫補助金（1/2） （国費）地方創生臨時交付金</p>	60,878千円

# 令和3年度 当初予算の主な内容

環境部

## 重点的 施策 1 2050年カーボンニュートラルに向けた取組みの推進

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	<p><b>事業名：地球温暖化対策市民運動推進費</b> 事業費：R3 14,666千円</p> <p><b>事業概要：</b>サステナブラザながさきを中心として、引き続き「だれでも」「いつでも」「簡単に」取り組むことができる運動（「ながさきエコライフ」の取組み）を展開し、CO2の排出量削減につながる市民運動の創出及び持続可能な地域づくりを担う人材育成（「ながさきサステナプロジェクト」）を進めることにより、市民・事業者の自発的かつ継続的な環境行動を促進する取組みを着実に推進する。</p> <p><b>R3事業内容：</b> ①『ながさきエコライフ』の取組みの推進 3,721千円 ・「ながさきエコライフフェスタ」の開催 ・「ながさきエコライフ・ウィーク」の展開 ・「ながさきエコネット」の活動拡大 ②『ながさきサステナプロジェクト』の推進 10,945千円 ・市民環境活動拠点活性化事業 ・環境団体との連携によるESD講座</p> <p><b>財源：</b>① 長崎県市町村振興協会宝くじ市町交付金（3,721千円） ② ながさきエコライフ基金繰入金（10,945千円）</p>	14,666 千円
拡大	<p><b>事業名：再生可能エネルギー活用推進費</b> 事業費：R2 685千円 ⇒ R3 1,203千円 （通常分 -千円 拡大分 1,203千円）</p> <p><b>事業名：【補助】環境対策施設整備事業費 急速充電設備</b> 事業費：R3 11,500千円 （通常分 -千円 拡大分 11,500千円）</p> <p><b>事業概要：</b>脱炭素社会の実現に向け、地域で生み出された良質な再生可能エネルギーを地域で活用する「エネルギーの地産地消」の仕組みを起点とした、環境と経済の好循環による脱炭素なまちづくりに向けた取組みを推進する。</p> <p><b>R3事業内容：</b> ①エネルギー版産学官民連携スタートアップ事業 561千円 新たな脱炭素事業の発想へと繋げるために市内の産学官民が連携したネットワークの構築を進める。 ②急速充電器整備事業（東工場周辺1か所） 11,514千円 東公園内に急速充電器を1台整備する。 また、民間活力により市内の急速充電器空白地域に2台整備予定（候補地：夕陽が丘そとめ及び恐竜パーク駐車場）。 ③次世代自動車給電器購入（4台） 628千円 既存1台とあわせ、公用電気自動車5台に給電器を備える。</p> <p><b>財源：</b>① 地方創生推進交付金 1/2 ② 地域循環共生圏構築促進事業補助金 1/2、地域活性化事業債 90% ③ 次世代自動車インフラ整備促進事業費補助金 1/3</p>	12,703 千円
環境部以外の部局におけるカーボンニュートラルに向けた取組み		
	<p>（各部局予算に計上）</p> <p><b>事業名：【単独】次世代自動車購入費 電気自動車</b> 事業費：R2 2,400千円 ⇒ R3 15,900千円 （通常分 -千円 拡大分 13,200千円）</p> <p><b>事業概要：</b>2050年カーボンニュートラルを実現するための第一歩として、本市公用車を次世代自動車へ順次転換するもの。令和3年度は、買換対象全車両（6台）を電気自動車へ転換する。 R3事業内容：次世代自動車購入（6台） 15,900千円</p> <p><b>財源：</b>地域活性化事業債 90%</p>	15,900 千円
	<p>（企画財政部）</p> <p><b>事業名：【補助】新市庁舎建設事業費 新市庁舎建設工事等</b> 事業費：R3 9,720,500千円</p> <p><b>事業概要：</b>脱炭素化に寄与するため、新庁舎においては、省エネルギーに配慮した建物の構造や設備、機器を採用するとともに、太陽光をはじめとする自然エネルギーを積極的に活用することで、エネルギー消費量を現行の省エネ基準に対して、50%以上削減する。</p>	9,720,500 千円

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	<p>(土木部)  <b>事業名：【単独】道路照明灯整備事業費 LED道路照明灯</b>  <b>事業費：183,600千円</b></p> <p><b>事業概要：</b>            省エネルギー化の促進と維持管理費の削減を図るため、既存の水銀灯やナトリウム灯などの照明灯について、LED化を行う。  <b>事業期間：R1～R3</b>  <b>事業計画：道路照明灯LED化 3,285灯、老朽化柱建替 183灯</b>  <b>R3事業内容：道路照明灯LED化 996灯、老朽化柱建替 70灯</b></p> <p><b>財源：地域活性化事業債 90%</b></p>	183,600 千円
	<p>(中央総合事務所)  <b>事業名：【単独】公園灯整備事業費 LED公園灯</b>  <b>事業費：172,500 千円</b></p> <p><b>事業概要：</b>省エネルギー化の促進と維持管理費の削減を図るため、既存の水銀灯やナトリウム灯などの照明灯について、LED化を行う。  <b>事業期間：R1～R3</b>  <b>事業計画：公園灯LED化 1,650灯</b>  <b>R3事業内容：公園灯LED化 580灯</b></p> <p><b>財源：地域活性化事業債 90%</b></p>	172,500 千円

重点的  
施策2

## 一般廃棄物処理施設の整備推進

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	<p><b>事業名：受注者選定審査会費 新東工場</b>  <b>事業費：R3 1,434千円（新規）</b></p> <p><b>事業概要：</b>新東工場整備運営事業の実施にあたり、事業に係る意見の聴取及び事業者を選定するため設置する受注者選定審査会の開催（6回）に必要となる経費。  <b>（審議事項）募集、選定に係る実施方針、要求水準、事業者の選定基準、事業提案書の審査等</b></p> <p><b>R3事業内容：</b>  <b>①報酬 288千円、費用弁償 842千円</b>  <b>②事務費 304千円</b></p>	1,434 千円
	<p><b>事業名：新東工場建設環境影響評価費</b>  <b>事業費：R3 42,545千円</b></p> <p><b>事業期間：R元～R3</b>  <b>事業概要：</b>新東工場建設に先立ち、環境影響評価を実施する。</p> <p><b>R3事業内容：</b>  <b>①環境影響評価委託料 42,297千円（R元～R3全体事業費 123,065千円）</b>  <b>②事務補助人件費 248千円</b></p> <p><b>財源：①のみ 国庫 1/3</b></p>	42,545 千円
	<p><b>事業名：新東工場整備運営事業アドバイザー委託費</b>  <b>事業費：R3 24,008千円</b></p> <p><b>事業期間：R2～R4</b>  <b>事業概要：</b>新東工場整備に向け、施設整備の基本条件の整理や施設の全体計画、建築や施工計画などを示した施設整備事業計画を作成するとともに、民間活力を導入した整備運営を担う事業者の適正な公募、選定、契約を行うため、一連の業務についてノウハウを持つ民間事業者から専門的かつ総合的な支援を受けるもの。</p> <p><b>R3事業内容：</b>  <b>①アドバイザー委託料 23,100千円（R2～R4全体事業費 47,278千円）</b>  <b>②事務補助人件費 248千円</b>  <b>③電力送配電接続検討手数料 660千円</b></p> <p><b>財源：①のみ 国庫 1/3</b></p>	24,008 千円

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	<p>事業名：【単独】し尿処理施設等整備事業費 旧クリーンセンター整備 事業費：R3 37,600千円（新規）</p> <p>事業期間：R3（設計）、R4～R5（内部機器撤去、改修工事） 事業概要：中部下水処理場の廃止に伴い、し尿収集運搬業務等を実施するための事務所、作業員詰所、車両保管場などの拠点を移動する必要があるため、（茂里町）旧クリーンセンターの遊休フロアを転用し、機能移転を図るための必要な内部改修を行うもの。また、動物管理センター及び下水道流量調整池についても旧クリーンセンターへ移転し、機能の集約化を行う。</p> <p>R3事業内容： ①内部機器撤去設計委託料（負担金） 19,360千円 ②内部改修設計委託料 18,154千円 ③事務費（消耗品） 86千円</p> <p>財源：一般廃棄物処理事業債 75%</p>	37,600 千円

# 令和3年度 当初予算の主な内容

商工部

重点的  
施策 1

人口減少に歯止めをかけるため魅力ある仕事・職場をつくる

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	<p>事業名：新産業・起業チャレンジ促進費 全体事業費： R2 6,673千円 ⇒ R3 15,270千円 (通常分 ▲2,378千円 拡大分 +10,975千円)</p> <p>事業概要： オープンイノベーションによる新規事業創出を支援するとともに、新たなビジネスにチャレンジするスタートアップへの支援を行う。</p> <p>拡大内容： 1 オープンイノベーション型新規事業創出支援 (1) 外部人材への報償等 1,814千円 (2) 新規事業創出プロジェクト推進費補助金 5,000千円 2 スタートアップ創出支援 (1) 起業家コミュニティ活性化支援委託料 4,161千円</p> <p>財源：地方創生推進交付金 補助対象経費(14,250千円)の1/2</p>	15,270 千円
拡大	<p>事業名：若年者雇用促進費 全体事業費 R2 18,749千円 → R3 27,221千円 (通常分 ▲10,312千円 拡大分 +18,784千円)</p> <p>事業概要：若年者の地元就職を促進するため、企業情報の発信や採用活動の支援ほか、雇用の受け皿となる企業の受入態勢の整備を図る。</p> <p>拡大内容 1 SNS等情報発信事業 10,148千円(7,381千円) 企業紹介番組(長崎キラリカンパニー)を見直し、学生向けにSNS向けの動画の作成及び投稿、就職関連の情報発信を行うほか、保護者に対してはテレビ放送により情報発信する。 2 企業紹介サイトの制作 5,675千円(+1,403千円) 企業紹介書籍(NAGASAKI WORK STYLE)の記事を活用した企業紹介サイトを制作し、地元企業の情報や各種事業の情報を集約し、学生や保護者に発信する。 ※今後は掲載内容や企業の追加など、随時アップデートを行うとともに、長崎県内就職応援サイト「Nなび」と連携し、リンク掲載等を行う。 3 人材確保支援補助金 5,000千円(+5,000千円) 従前の採用活動に要する経費に加えSNS等を活用した各種広告費やWeb上の企業説明会への参加費など、オンラインでの採用活動に要する経費の一部を補助する。 4 職場環境改善推進事業 5,000千円(+5,000千円) 若者に魅力ある職場環境づくりを推進し、地元企業の受入態勢の整備に資するため、地元企業の働き方改革に対する意識の醸成を図る。</p> <p>縮小内容 1 福岡での企業研究会の廃止(▲2,847千円) 2 採用力アップセミナーの廃止(職場環境改善推進事業へ統合)(▲343千円) 3 採用活動支援補助金、UIJターン就職促進事業費補助金の廃止(人材確保支援補助金へ統合)(▲7,318千円)</p> <p>財源：地方創生推進交付金 対象経費(26,863千円)の1/2</p>	27,221 千円

■その他の事業

【新たな産業をつくる】ものづくり支援費

【新事業展開】産学連携・創業支援費、高校生チャレンジショップ事業費、チャレンジ企業応援補助金(繰越予算)

【新たな職場をつくる】企業立地推進費、企業立地用地整備費(田中町)

重点的  
施策2 持続可能な経済成長を図るため既存産業を支える

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	<p>事業名：長崎街道シュガーロード推進費</p> <p>全体事業費： R2 1,496千円 ⇒ R3 3,305千円 (+1,809千円)</p> <p>事業概要： 長崎街道・シュガーロードの歴史や文化を活かした地域振興について、沿線各市と連携して取り組みシュガーロードの魅力発信を行うことで北部九州3県一帯の経済活性化を図るもの。</p> <p>拡大内容： 令和2年度に日本遺産に認定された、シュガーロードの認知向上を図り、シュガーロードにまつわる関連商品の消費拡大や誘客につなげる。</p> <p>市内スタンプラリーの実施 1,000千円 市内シュガーロードフェアの実施 700千円</p> <p>財源：地方創生推進交付金 対象経費(2,800千円)の1/2</p>	3,305 千円
新規	<p>事業名：ナイトタイムエコノミー推進費</p> <p>事業費：R3 5,824千円(新規)</p> <p>事業概要：将来のナイトタイムエコノミーの推進につながる長崎市ならではのコンテンツを創出させる事業として、事業者からの提案による自主的かつ主体的なチャレンジを支援し、コロナ禍において失われる夜間消費の回復・拡大を図る。</p> <p>R3事業内容： 経費支援(事業費補助) 4,000千円(2,000千円×2件) プロモーション支援 1,700千円 選定審査会開催費 124千円</p> <p>財源：地方創生推進交付金 1/2</p>	5,824 千円
拡大	<p>事業名：長崎開港記念行事費補助金</p> <p>全体事業費：R2予算 38,922千円 ⇒ R3予算 55,600千円 (+16,678千円) 市補助金：R2予算 7,900千円 ⇒ R3予算 12,000千円 (+4,100千円) ※R2年度は中止のため補助金0円</p> <p>事業概要： 令和3年に長崎開港450周年を迎えるにあたり、長崎の海や港の関わりや大切さなどについて市民等の再認識を図ることを目的に、長崎開港記念会の取組みを拡充して支援することで、今後の海や港を活かしたまちづくりに向けた市民等の機運の醸成を図る。</p> <p>拡大内容： ・ステージイベントの拡充、ダンスコンテスト「先賢行列 長崎さるき」の規模拡大、ドローン映像生配信、新規の企画展・市民参加型イベントの拡充、親子体験 ほか ・広報宣伝の強化、コロナ対策等の実施 ・花火大会 16,000発(R1:10,000発)</p> <p>1 先賢顕彰式、開港記念講演会 1,400千円(▲200千円) 2 ながさきみなとまつり (1) イベント事業費(会場設営費・イベント運営費) 25,650千円(+10,400千円) (2) イベント関連費(広報費・会場管理費) 14,000千円(+1,950千円) (3) 会議費・事務費等 2,700千円(+628千円) 3 長崎開港450周年記念花火大会 11,850千円(+3,900千円)</p> <p>財源：一般財源</p>	12,000 千円

■その他の事業

- 【製造業】長崎県発明協会補助金
- 【商業・サービス業】まちなか商店街誘客費補助金、商店街等を核とする地域のにぎわい創出支援事業、市設小売市場費、商店街等にぎわい復活支援費(繰越予算)
- 【物産振興】がんばらんば長崎市応援寄附推進費、物産振興推進費、長崎水産練り製品ブランド化支援費、長崎県物産振興協会補助金
- 【貿易振興】長崎港活性化センター補助金、貿易対策活動費、貿易振興団体支援費

**重点的施策3 経営基盤の安定化を図るため事業者を支える**

予算区分	事業名及び内容	R3予算査定額
拡大	<p><b>事業名：地区商工会補助金</b></p> <p><b>全体事業費：</b> R2 9,390千円 ⇒ R3 15,100千円 (+5,710千円)</p> <p><b>事業概要：</b> 商工業者の総合的な経営改善を図り、地域振興に寄与する市内3商工会に対し、運営費及び事業費の一部を補助する。</p> <p><b>拡大内容：</b> 商工会が行う事業者の新たな事業展開への取り組みにかかる伴走型支援に対応するため、補助率を見直すもの。</p> <p><b>1 経営改善普及事業指導員設置費</b> 前々年度決算額のうち、国県補助金を減じて得た額の1/5（従来どおり）</p> <p><b>2 経営改善普及事業指導事業費</b> 前々年度決算額のうち、補助対象経費より、国県補助金を減じて得た額の1/2（令和2年度1/5） 補助金額（1+2） 東長崎：2,840千円 ⇒ 6,730千円（+3,890千円） 長崎南：3,610千円 ⇒ 4,180千円（+570千円） 長崎市北部：2,940千円 ⇒ 4,190千円（+1,250千円） 計15,100千円</p> <p><b>財源：一般財源</b></p>	15,100 千円

■その他の事業  
 中小企業サポート活動費、市民生活プラザ運営費、金融対策支援費、地域経済振興団体支援費  
 事業承継支援費（繰越予算）

# 令和3年度 当初予算の主な内容

文化観光部

## 重点的 施策 1 資源磨きと魅力あるコンテンツの創造

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	<p>事業名：【補助】文化財保存整備事業費 国指定重要文化財旧長崎英国領事館 事業費：R3 429,100千円 (通常分：400,000千円 拡大分：29,100千円)</p> <p>事業概要：国指定重要文化財旧長崎英国領事館の保存及び防災・活用に係る整備を行う。 総事業費：3,911,000千円(継続費設定分) 事業期間：H27～R7</p> <p>保存修理工事(継続費設定分) H27 150,000千円 H28 500,000千円 H29 400,000千円 H30 450,000千円 R1 400,000千円 R2 400,000千円 R3 400,000千円 R4 300,000千円 R5 300,000千円 R6 300,000千円 R7 311,000千円</p> <p>防災・活用に係る整備(拡大分) R3 29,100千円</p> <p>R3事業内容：本館の小屋内鉄骨・2階合板補強、本館・附属屋・職員住宅煉瓦棟の各種補修復旧工事 400,000千円 防災・活用事業に係る実施設計 29,100千円</p> <p>拡大内容：R元年度からR2年度に策定した保存活用計画に基づき、防災・消防・便益施設の整備を行う。</p> <p>財源：保存整備事業 国庫：補助率50%、合併特例債：95% 防災事業 国庫：補助率50%、県費：補助率20%、一般補助施設整備等事業債：90% 活用事業 国庫：補助率55%、一般補助施設整備等事業債：90%</p>	429,100 千円
	<p>事業名：【補助】文化財保存整備事業費 国指定重要文化財旧グラバー住宅 事業費：R3 211,300千円</p> <p>事業概要：国指定重要文化財旧グラバー住宅の保存修理工事を行う。 総事業費：471,600千円 事業期間：H30～R3(継続費) 継続費年割額：H30 43,300千円 R1 197,000千円 R2 20,000千円 R3 211,300千円</p> <p>R3事業内容：建物保存修理工事 195,920千円 設計管理委託 12,587千円 その他(委員会開催経費等) 2,793千円</p> <p>公開予定日：令和3年11月</p> <p>財源：国庫：補助率50%、県費：補助率20%、合併特例債：95%</p>	211,300 千円
新規	<p>事業名：心田庵整備検討費 事業費：R3 246千円(新規)</p> <p>事業概要：市指定史跡心田庵について、劣化が著しい建物や庭園等の整備や活用方針等を定めるため、有識者から意見を聴取し、保存活用計画を策定する。</p> <p>R3事業内容：保存活用計画を策定するため、心田庵保存・整備委員会(委員数：4人、開催予定回数：4回)の開催及び現地調査を行う。</p>	246 千円



予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	<p>事業名：【単独】観光施設整備事業費 鳴滝塾模型 事業費：R3 5,900千円</p> <p>事業概要：シーボルトや鳴滝塾の歴史的価値を顕在化し理解促進を図るため、ミュンヘン五大陸博物館に所蔵されているシーボルト宅（鳴滝塾）模型の複製品を製作し、シーボルト記念館で展示する。また、今後の国指定史跡シーボルト宅跡における鳴滝塾復元の検討に活用する。</p> <p>総事業費：9,900千円 事業期間：R3～R4 ※新型コロナウイルスの影響により、実施年度を先送りしたもの R3 5,900千円 模型複製製作に係る調査・図面作成 R4 4,000千円 模型複製製作</p> <p>R3事業内容：ドイツ・ミュンヘン五大陸博物館に赴き、複製製作に必要なデータ取得及び図面の作成を行う。 また、鳴滝塾復元検討に向けて、模型及び鳴滝塾建物に関する詳細調査を行う。</p> <p>財源：地域活性化事業債：90%</p>	5,900 千円
新規	<p>事業名：長崎歴史文化博物館特別企画展負担金 事業費：R3 5,000千円（新規）</p> <p>事業概要：長崎開港450周年記念事業の一環として長崎歴史文化博物館で開催する特別企画展「長崎開港450周年記念展 ～ふたつの開港～」(仮称)に係る経費の一部を負担する。</p> <p>開催期間 R3.4.24～6.6（開催日数43日間、5/17は休館） 開催場所 長崎歴史文化博物館 3階企画展示室 主催 長崎県、長崎市、長崎歴史文化博物館 観覧料 一般 800円、高校生以下無料 総事業費 24,577千円 負担金 県：市＝1：1（観覧料収入等を除く）</p>	5,000 千円
新規	<p>事業名：【補助】世界遺産保存整備事業費 「明治日本の産業革命遺産」 事業費：R3 60,000千円（新規）</p> <p>事業概要：端島炭坑跡護岸について、老朽化や台風等の影響による機能低下が著しい状態であるため、補強整備により機能の向上を図り、護岸の倒壊を防止することで遺跡の保護を図る。</p> <p>R3事業内容：端島炭坑跡護岸改良基本設計 13,000千円 端島炭坑跡海側護岸海中空洞部充填工法検討 22,000千円 端島炭坑跡護岸現況測量等 25,000千円</p> <p>財源：国庫支出金1/3、過疎対策事業債 100%</p>	60,000 千円
新規	<p>事業名：アニメツーリズム推進費 事業費：R3 15,469千円（新規）</p> <p>事業概要：長崎開港450周年記念連携事業として、長崎市出身の漫画家（渡辺航氏）の人気漫画「弱虫ペダル」とコラボし、長崎市の新たな魅力的なコンテンツの造成を図り、アニメツーリズムを推進することで観光客の誘客を促進する。</p> <p>事業内容：弱虫ペダル原画展 6,085千円 開催期間：約2か月間（令和3年度夏以降） デザインマンホールを活用した周遊コースの設定及びスタンプラリーの実施 7,293千円 デザインマンホール製作箇所：21か所 周遊設定コース：6コース スタンプラリー開催期間：約6か月 記念ライド事業 1,916千円 開催時期：令和3年度秋頃 開催場所：周遊コースの一部 講演会 175千円 開催時期：令和3年度秋頃</p> <p>財源：地方創生推進交付金 50%</p>	15,469 千円

**重点的  
施策2** 安全安心・快適な滞在環境の整備

予算区分	事業名及び内容	R3予算査定額
新規	<b>事業名：【単独】観光施設整備事業費 野母漁港浮棧橋</b> <b>事業費：R3 53,000千円</b>  <b>事業概要：</b> 令和2年7月に経年劣化等により浸水・水没した野母漁港浮棧橋は、軍艦島観光に係る船舶の発着場所として、また、地元漁業者が運航する軍艦島周遊クルーズの発着場所として利用されており、今後も地域の振興のために必要不可欠な施設であるため、再設置を行う。 <b>総事業費：57,683千円</b> <b>事業期間：R2～R3</b> <b>R2 水没した野母漁港浮棧橋の撤去及び実施設計</b> <b>R3 野母漁港浮棧橋再設置工事</b>  <b>R3事業内容：野母漁港底質調査業務委託 1,127千円</b> <b>野母漁港浮棧橋設置工事 51,889千円</b>  <b>財源：過疎対策事業債 100%</b>	53,000 千円
拡大	<b>事業名：外国人観光客受入環境整備費</b> <b>全体事業費：R3 10,075千円（拡大分：2,075千円）</b>  <b>事業概要：</b> 長崎駅周辺において、令和3年度の出島メッセ開業、令和4年度の新幹線暫定開業が予定されており、交流人口の拡大が見込まれるため、公衆無線LAN環境の整備を行う。 <b>拡大内容：</b> 交流人口の拡大が見込まれる長崎駅周辺において、公衆無線LAN環境の整備を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクセスポイントの設置 2,075千円</li> <li>長崎駅西口広場 971千円</li> <li>西側歩行者専用道路 1,104千円</li> </ul>	2,075 千円
拡大	<b>事業名：観光資源魅力推進費</b> <b>事業費：R3 3,866千円</b>  <b>事業概要：</b> 市内を訪れる観光客に対して説明板の設置による受入環境を充実させ、回遊性や利便性を高める。また、既に設置されている観光案内板の維持管理を行う。 <b>拡大内容：</b> 令和3年11月予定の出島メッセ長崎の開業に合わせ、経年劣化しているさるく看板の整備を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・さるく看板の修繕（10か所） 1,596千円</li> <li>・さるく看板の修繕に伴う翻訳（10か所） 120千円</li> </ul> <b>財源：地方創生推進交付金 50%</b>	3,866 千円

**重点的  
施策3** 戦略的な魅力発信と誘致活動の推進

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	<b>事業名：世界・日本新三大夜景推進費</b> <b>事業費：R3 18,237千円</b>  <b>事業概要：</b> 長崎夜景ブランドの認知度向上を図り、インバウンドや宿泊につながる観光客の誘致及び観光消費額を増加させることを目的として、長崎夜景の魅力を国内外に発信するもの。 <b>拡大内容：</b> 令和3年11月に（一社）夜景観光コンベンション・ビューローが開催する世界夜景サミットに係る経費を負担する。 <b>総事業費：13,122千円</b> <b>R3負担金：9,096千円</b> <b>負担割合：1/3</b> <b>開催時期：令和3年11月</b> <b>開催場所：出島メッセ長崎</b> <b>実施主体：（一社）夜景観光コンベンション・ビューロー</b> <b>平成24年に作成した「長崎ノ夜景」デジタルパンフレットを更新する。</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「長崎ノ夜景」HP更新等委託料 7,150千円</li> </ul> <b>財源：地方創生推進交付金 50%</b>	18,237 千円

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	<p>事業名：交通事業者連携事業費 事業費：R3 10,075千円（拡大）</p> <p>事業概要：各交通事業者が長崎への送客を増やすことは、長崎市に観光客を増やすことに繋がるため、従来のエージェント（旅行代理店等）との連携のみでなく交通事業者と直接連携を図りながら、情報発信をはじめとした露出そのものを高めることで、観光都市長崎の知名度をさらに高め、観光客の誘客を図るもの。</p> <p>拡大内容：佐賀・長崎デスティネーションキャンペーンに係る経費を負担する。 ・R3佐賀・長崎デスティネーションキャンペーン負担金 8,624千円 事業期間：R3～R4 R3.10～12 プレキャンペーン R4.10～12 デスティネーションキャンペーン 総事業費：200,000千円（2か年、長崎県50%、佐賀県50%） 長崎県負担金：50,000千円（2か年） 長崎市町負担金：40,000千円（R3 20,007千円、R4 19,993千円） うち、長崎市負担金 17,247千円（R3 8,624千円、R4 8,623千円） 民間協賛金：10,000千円（2か年）</p>	10,075 千円

重点的  
施策 4

## 観光・MICE関連産業の活性化

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	<p>事業名：【補助】交流拠点施設整備事業費 交流拠点施設 事業費：R3 4,196,900千円</p> <p>事業概要：交流人口の拡大による地域経済の活性化を図るため、新長崎駅西側の用地において、国内外から多くの来訪者呼び込むとともに市民交流を促進する「出島メッセ長崎」と、都市ブランドの向上を図るホテル、地域の賑わいと活力を生み出す民間収益施設からなる交流拠点施設を整備するもの。</p> <p>総事業費：14,700,000千円 事業期間：H30～R3 H30 基本設計 236,000千円 R1 実施設計・工事 2,263,000千円 R2 工事 8,010,000千円 R3 工事 4,191,000千円</p> <p>R3事業内容：（仮称）長崎市交流拠点施設整備・運営事業 4,191,000千円 法務支援業務委託 1,871千円 周知啓発事業 2,484千円 事務費等 1,545千円</p> <p>財源：社会資本整備総合交付金 40% 地方創生推進交付金 50% 公共事業等債 90% 一般単独事業債（中心市街地再活性化等特別対策事業） 75%</p>	4,196,900 千円
拡大	<p>事業名：観光地域づくり推進費 事業費：R3 165,817千円</p> <p>事業概要：DMOが実施する観光地域づくりに係る取組みについて支援する。 観光まちづくりの舵取り役としての役割を果たす観光地域づくり法人（DMO）において、多様な関係者と連携しながら、地域資源を活かした魅力づくりを行うとともに、観光客やMICEの誘致・受入を推進し、地域経済の活性化につなげるもの。</p> <p>拡大内容：これまで市（観光推進課）が実施してきた国内誘致プロモーション事業をDMOに移行する。 ・誘客プロモーション業務委託（今回移行分） 24,477千円 FFGが主催する出島メッセ長崎こけら落としイベントと連携し、地域全体を巻き込む仕掛けづくりを行い、まち全体の機運醸成を図る。 2,750千円</p> <p>財源：地方創生推進交付金 50%</p>	165,817 千円

# 令和3年度 当初予算の主な内容

水産農林部

## 重点的 施策1 生産の高度化、産物の高品質化の推進

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	<p>事業名：【補助】6次産業化市場規模拡大対策整備交付金 輸出向けHACCP等対応施設整備 事業費：24,565千円</p> <p>事業概要： 水産物加工業者等が食品の輸出を行うにあたり、輸出先のニーズに対応したHACCP等の基準を満たすために必要な施設の改修及び機器の整備に対して支援を行うもの。</p> <p>1 施設改修等整備 13,200千円（国1/2、事業主体1/2） （1）内 容：アジフライや南蛮漬け等の食品加工場のHACCP認証に必要な施設改修及び製造ライン増設等 （2）事業主体：水産加工事業者</p> <p>2 魚体処理機整備 11,365千円（国1/2、事業主体1/2） （1）内 容：アジア圏への輸出ニーズに応じた菌数を抑制した冷凍すり身原料製造のためのフィレマシンの整備 （2）事業主体：水産関係加工組合</p> <p>財源：県補助金 24,565千円（全額国庫、間接補助）</p>	24,565 千円
新規	<p>事業名：【補助】経営構造改善事業費補助金 漁協等施設整備 事業費：86,400千円</p> <p>事業概要： 水産関係加工組合が実施する加工用水導配水管の整備に対し支援を行う。 総事業費：259,200千円</p> <p>負担内訳：国 86,400千円（259,200千円×1/3） 事業主体 172,800千円（259,200千円×2/3）</p> <p>財源：県補助金 86,400千円（全額国庫、間接補助）</p>	86,400 千円
拡大	<p>事業名：水産センター管理運営費 全体事業費：42,260千円 R2 37,909千円 ⇒ R3 42,260千円 （通常分 38,785千円 拡大分 3,475千円）</p> <p>事業概要：水産センターを円滑に運営するための種苗生産施設の維持管理等を行う。</p> <p>拡大内容： 水産センター高島事業所の民間活用に向けた検討を行うにあたり、不動産の評価額等を把握するために、鑑定調査を行う。 ・水産センター高島事業所不動産鑑定調査手数料 3,475千円</p>	42,260 千円
新規	<p>事業名：第23回全国びわ研究協議会負担金 事業費：250千円</p> <p>事業概要：長崎市で開催される第23回全国びわ研究協議会の経費を負担するもの。 開催日 令和4年3月9日・10日（予定） 開催場所 メルカつきまち（予定） 参加人数 200人（見込）</p>	250 千円

重点的  
施策2

## 安心できる環境づくり

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	<p>事業名：養殖共済加入促進補助金 事業費：R3 1,190千円</p> <p>事業概要： 長崎市の特産品である養殖トラフグについては、新型コロナウイルス感染症や台風被害によって売り上げが減少し、養殖業者が疲弊している。また、近年自然災害が拡大しており、今後海面養殖の被害が増加することが予想されるため、トラフグ1年魚の養殖共済掛金の一部を3年間に渡り支援することで、養殖共済の加入を促進し、経営の安定を図る。</p> <p>1 加入する養殖共済 対象魚 トラフグ（1年魚） 保険期間 7月1日～5月31日（加入申込期日：6月末日）</p> <p>2 補助割合 漁業者負担額の20% 【根拠】掛金全額 : 7,598千円（掛金15,862円/尾×479,000尾） 国掛金補助 : 1,647千円（掛金の65%×1/3） 市掛金補助 : 1,190千円（漁業者負担の20%） 漁業者負担 : 4,761千円</p>	1,190 千円
拡大	<p>事業名：有害鳥獣対策費 全体事業費：95,036千円 R2 87,437千円 ⇒ R3 95,036千円 （通常分 92,036千円 拡大分 3,000千円）</p> <p>事業概要： イノシシ・シカ等有害鳥獣による農業及び生活環境への被害対策として、防護（農地等の侵入を効果的に防ぐ）、棲み分け（有害鳥獣が出没しにくい環境整備）、捕獲（有害鳥獣を優先的に捕獲する）の3対策を関係機関と連携しながら実施している。 なお、被害相談件数の増加に伴い、相談対応や防護対策等の充実を図る。</p> <p>拡大内容： ワイヤーメッシュ柵を自力施工することが困難な自治会等において、設置費用の一部を支援することで、自治会の負担軽減を図る。 ・ワイヤーメッシュ柵等資材設置業務補助金 3,000千円 補助対象者 ワイヤーメッシュ柵の自力施工が困難な自治会等 事業期間 令和3年度～令和5年度 補助率 1/2 補助上限額 200千円/団体</p>	95,036 千円
拡大	<p>事業名：水産技術試験研究費 全体事業費：5,236千円 R2 2,771千円 ⇒ R3 5,236千円 （通常分 2,889千円 拡大分 2,347千円）</p> <p>事業概要：水産業における収益向上などを目的とした試験、開発等の事業を実施する。</p> <p>拡大内容：長崎市沿岸海域における藻場回復を目的に、県と連携した藻場造成の実施に向けて海水温上昇への耐性等が強い海藻であるホンダワラ類の種苗プレートの供給可能性を検証するため生産試験を実施する。</p> <p>財源：県支出金 100%</p>	5,236 千円

重点的 施策3		
交流産業等と第一次産業の結び付け強化による収益向上		
予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	<p>事業名：さしみシティ推進事業費 事業費：10,315千円</p> <p>事業概要： いつでも新鮮な旬の魚が味わえる長崎の強みを活かすため、長崎の魚の食べ方をイメージできるよう、「さしみシティ」を新たなキャッチコピーとしてPRを行うとともに、市民や民間企業の自主的な取組みを促すため、活動を支援する補助制度及び認定制度を創設し、地元の機運醸成と訪問客の受入体制の強化を図り、民間が主体となって誘客に取り組む、持続可能な仕組みづくりにつなげる。</p> <p>R3事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「さしみシティ」チーム力・クオリティ向上事業 2,000千円</li> <li>・「さしみシティ」プロジェクト認定制度 50千円</li> <li>・「さしみシティ」推進事業費補助金 2,034千円</li> <li>・「さしみシティ」PR事業 6,000千円</li> <li>・その他事務経費（HPサーバー保守等） 231千円</li> </ul> <p>財源：地方創生推進交付金 1/2</p>	10,315 千円

重点的 施策4		
ペンギン水族館における集客向上の取組み		
予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	<p>事業名：長崎ペンギン水族館運営費 全体事業費：157,767千円 R2 94,456千円 ⇒ R3 157,767千円 (通常分 142,151千円 拡大分 15,616千円)</p> <p>事業概要： 指定管理者制度により、長崎ペンギン水族館の管理運営を行う。また、令和3年度に開館20周年を迎えることから、記念イベント等を行うほか、これからも市民に親しまれ魅力ある水族館であり続けるために、将来的なリニューアルに向けた検討を開始する。</p> <p>拡大内容： 20周年記念イベント及び今後のリニューアルに向けた検討開始に関する事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開館20周年事業 2,886千円 (開館20周年セレモニー、特別バックヤードツアー、キッズスペース整備)</li> <li>・リニューアル検討事業 12,730千円 (維持保全計画策定業務(施設や設備の劣化状況の把握と今後の維持管理コスト算出)、 専門家ヒアリング(ニーズやトレンドの把握や利用者に求められる具体的な展示内容やサービス等に関するヒアリング))</li> </ul>	157,767 千円

# 令和3年度 当初予算の主な内容

土木部

## 重点的施策1 市民が安全安心で快適に暮らし続けられる道路づくりの推進

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	<p>事業名：街灯維持管理費                      事業費：R2 162,988千円 ⇒ R3 154,524千円                      （通常分 151,230千円 拡大分 3,294千円）</p> <p>事業概要：                      長崎市が所有する約42,000灯の街路灯及び道路照明灯の修繕など維持管理を行う。</p> <p>拡大内容：                      街路灯の新規設置に係る現地調査や自治会との現地立会業務を民間事業者へ委託することで、職員の業務時間を創出するとともに事業のコスト縮減を図る。                      ・現地調査等委託 3,294千円（既存の市有街路灯等保守管理委託に追加する）</p>	154,524 千円

## 重点的施策2 交流人口の拡大につながる道路づくりの推進と関連する公園等の整備推進

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	<p>事業名：平和公園再整備基本計画策定費                      事業費：R3 13,403千円（新規）</p> <p>事業概要：                      地域高規格道路長崎南北幹線道路（県事業）の事業化に向けた検討を契機として、平和公園（西地区）の再整備に係る基本計画を策定する。</p> <p>R3事業内容：                      ・基本計画策定支援業務委託 12,691千円                      ・平和公園再整備基本計画検討委員会開催費 712千円</p>	13,403 千円

# 令和3年度 当初予算の主な内容

まちづくり部

## 重点的 施策1 大型事業を着実に進め、将来のまちの姿をつくりだす

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	<p>事業名：【補助】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区（予算補助） 事業費：R2 1,316,000千円 ⇒ R3 1,249,600千円</p> <p>全体事業費：約154億円 事業期間：H21～R5</p> <p>R3事業内容（主なもの）： ・工事費（駅前広場整備工事 250,000千円、宅地造成工事 184,000千円、 国道202号道路改良工事 170,000千円、市道改良工事 180,200千円） ・委託料（軌道移設工事委託 200,000千円、建物撤去工事委託 140,000千円） ・補償費（建物補償2棟 114,400千円）</p> <p>財源：社会資本整備総合交付金 55%、公共事業等債 90%、その他（土地区画整理事業費県負担金）</p>	1,249,600 千円
	<p>事業名：【単独】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区 事業費：R2 923,000千円 ⇒ R3 1,391,300千円</p> <p>全体事業費：約154億円 事業期間：H21～R5</p> <p>R3事業内容（主なもの）： ・工事費（駅前広場整備工事 612,000千円、電線共同溝設置工事 155,600千円、 土壌汚染対策工事 149,000千円） ・委託料（軌道移設工事委託 70,000千円、駅前広場設計委託 80,000千円） ・負担金（上下水道施設工事負担金 100,000千円） ・補償費（仮換地補償1件 35,100千円）</p> <p>財源：地方債 一般単独事業債 75%、その他（土地区画整理事業費県負担金など）</p>	1,391,300 千円
新規	<p>事業名：【補助】都市構造再編事業費 長崎駅周辺地区 事業費：R3 225,000千円（新規）</p> <p>全体事業費：約5億円 事業期間：R3～R5</p> <p>R3事業内容（主なもの）： ・工事費（サイン一式 24,000千円、エスカレータ1基 80,000千円、トイレ 80,000千円、 エレベータ1基 40,000千円）</p> <p>財源：都市構造再編集中支援事業費補助金 50%、公共事業等債 90%、 その他（エレベータ設置に伴う県負担金）</p>	225,000 千円
	<p>事業名：【補助】都市構造再編事業費 長崎駅中央通り線 事業費：R2 0千円 ⇒ R3 177,000千円</p> <p>全体事業費：約9億円 事業期間：H26～R4</p> <p>R3事業内容：道路改良工事 84,000千円、用地購入費 85,000千円、事務費 8,000千円</p> <p>財源：都市構造再編集中支援事業費補助 50%、公共事業等債 90%</p>	177,000 千円
	<p>事業名：【単独】都市計画街路整備事業費 長崎駅中央通り線 事業費：R2 2,000千円 ⇒ R3 30,000千円</p> <p>全体事業費：約9億円 事業期間：H26～R4</p> <p>R3事業内容：道路改良工事 30,000千円</p> <p>財源：一般単独・道路事業等債 90%</p>	30,000 千円



予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	<p>事業名：【補助】都市構造再編事業費 長崎駅東通り線 事業費：R2 51,200千円 ⇒ R3 98,500千円</p> <p>全体事業費：約3億円 事業期間：R元～R4</p> <p>R3事業内容：橋梁下部工工事 94,000千円、事務費 4,500千円</p> <p>財源：都市構造再編集中支援事業費補助 50%、公共事業等債 90%</p>	98,500 千円
	<p>事業名：【単独】都市計画街路整備事業費 長崎駅東通り線 事業費：R2 0千円 ⇒ R3 10,300千円</p> <p>全体事業費：約3億円 事業期間：R元～R4</p> <p>R3事業内容：橋梁下部工付帯工事 10,300千円</p> <p>財源：一般単独・道路事業等債 90%</p>	10,300 千円
	<p>事業名：【単独】新幹線整備推進事業費 九州新幹線西九州ルート建設事業費負担金 事業費：R2 836,450千円 ⇒ R3 552,300千円</p> <p>全体事業費：約6,200億円（うち市負担額約33億円） 事業期間：H24～R4</p> <p>R3事業内容：駅舎建築工事など</p> <p>財源：一般単独事業債 90%、75%</p>	552,300 千円
新規	<p>事業名：都市計画基礎調査費 事業費：R2 0千円 ⇒ R3 10,506千円</p> <p>事業概要： 今後の都市計画の検討を行うため、都市計画法第6条の規定に基づき、県が実施する都市計画区域内の人口、産業、土地利用、都市施設、建物・住宅、交通等に関する調査に係る費用の一部を負担する。（概ね5か年間隔で計上。前回はH26年度）</p> <p>R3事業内容： ・負担金 10,506千円（全体事業費 21,012千円のうち県10,506千円、市10,506千円） ・調査対象区域：旧長崎市、香焼地区 ※線引き都市計画区域</p>	10,506 千円
拡大	<p>事業名：景観推進費 事業費：R2 19,773千円 ⇒ R3 9,227千円 （通常分 8,027千円 拡大分 1,200千円）</p> <p>事業概要： 「長崎市景観計画」に基づき、景観形成に資する関連施策を積極的に推進し、自然と歴史に育まれた長崎らしい魅力あるまちづくりを展開する。</p> <p>拡大内容： （仮称）開港5都市景観まちづくり会議2021長崎開港450周年記念大会開催負担金 1,200千円</p> <p>会議概要： ・開催予定 令和3年11月</p>	9,227 千円

重点的  
施策2

## 地域の状況に応じた公共交通の確保

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	<p>事業名：地域公共交通活性化推進費 事業費：R3 5,082千円（新規）</p> <p>事業概要： 公共交通の維持存続を図るため、現在策定中の地域公共交通計画（法定計画）の実施計画である「地域公共交通利便増進実施計画」を策定し、長崎市内の公共交通の路線再編を進める。 なお、実施計画策定の事業主体は法定協議会である長崎市公共交通活性化協議会であり、策定における財源については国からの補助金及び市の負担金からなる。</p> <p>R3事業内容： 地域公共交通サービスの検討や住民ニーズなどを把握し、交通事業者等との協議をしたうえ利便増進実施計画（案）を策定する。 ・運営費 322千円 ・計画策定費 4,760千円 （全体事業費9,520千円のうち 国（1/2）4,760千円、市（1/2）4,760千円）</p>	5,082 千円
新規	<p>事業名：LRT都市サミット開催費 事業費：R3 8,326千円（新規）</p> <p>事業概要： 路面電車のLRT化に取り組み、人と環境にやさしいまちづくりを目指す都市の市長等が意見交換を行う都市サミットを開催する。</p> <p>R3事業内容： ・LRT都市サミット企画運營業務委託費 7,280千円 ・会場借上料 841千円 ・報償費等 205千円</p> <p>サミット概要： ・開催予定日 令和4年1月28日（金）～29日（土） ・会場 出島メッセ長崎 ・参加予定数 700名 ・サミット内容 歓迎セレモニー、事例紹介、首長会議、長崎電気軌道協力によるイベントなど</p>	8,326 千円
新規	<p>事業名：【単独】都市交通対策事業費 超低床式路面電車導入事業費 事業費：R3 32,500千円（新規）</p> <p>事業概要： 高齢者及び障害者等にやさしく、利用しやすい公共交通機関の整備を図るため、超低床式路面電車を導入する軌道事業者に対して補助を行う。（前回はH30に計上）</p> <p>R3事業内容： ・対象事業者 長崎電気軌道（株） ・補助対象台数 超低床式路面電車 1編成 ・対象経費 195,000千円（国1/3 65,000千円、市1/6 32,500千円、事業者1/2 97,500千円）</p>	32,500 千円

# 令和3年度 当初予算の主な内容

建築部

## 重点的施策1 誰もが安心して住み続けられるしくみをつくる

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	<p>事業名：【補助】既設公営住宅改善事業費 住戸改善事業費</p> <p>事業費：R3 220,900千円（新規）（うち重点プロジェクト 62,100千円）</p> <p>事業概要： 市営住宅の浴室、台所等、室内の内部改善を行い、一部の住戸を子育て世帯などに提供する。</p> <p>R3事業内容： ・子育て世帯向け改修 20戸（重点プロジェクト） ・一般世帯向け改修 50戸（重点プロジェクト以外）</p> <p>財源：社会資本整備総合交付金 45% 公営住宅建設事業債 100%</p>	220,900 (62,100) 千円
新規	<p>事業名：【単独】既設公営住宅改善事業費 住戸改善事業費</p> <p>事業費：R3 154,200千円（新規）（うち重点プロジェクト 45,000千円）</p> <p>事業概要： 市営住宅の浴室、台所等、室内の内部改善を行い、一部の住戸を子育て世帯などに提供する。</p> <p>R3事業内容： ・子育て世帯向け改修 20戸（重点プロジェクト） ・一般世帯向け改修 50戸（重点プロジェクト以外）</p> <p>財源：まちづくり基金繰入金 1,000千円</p>	154,200 (45,000) 千円
新規	<p>事業名：【補助】公営住宅建設事業費 日見大曲・宿町団地</p> <p>事業費：R3 32,000千円（新規）</p> <p>事業概要： 日見大曲・宿町団地の今後の集約による建替、改修、建替後の残地利用等の計画のために、敷地測量及び地質調査を行う。 （現在の維持戸数）日見大曲団地 178戸、宿町団地 460戸</p> <p>R3事業内容： ・敷地測量委託 25,000千円 ・土質調査委託 7,000千円</p> <p>財源：社会資本整備総合交付金 45% 公営住宅建設事業債 100%</p>	32,000 千円

## 重点的施策2 安全で快適な住まいとまちをつくる

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	<p>事業名：老朽危険空き家対策推進費</p> <p>事業費：R2 26,648千円 ⇒ R3 28,072千円 （通常分 20,572千円 拡大分 7,500千円）</p> <p>事業概要： 市民の安全安心を確保し良好な住環境づくりを推進するため、老朽化し危険な空き家等の除却費用の一部を補助する。</p> <p>拡大内容： 除却費補助について、放置すれば老朽危険空き家（評点100点以上）となるような危険な空き家が増加しており、予防措置としての対策が必要なことから、補助対象を評点50点以上の特定空家等に拡大する。 ・構造の腐朽又は破損の程度が、評点で100点以上→50点以上</p> <p>財源：（国）空き家対策総合支援事業費 50%（その他）緊急安全代行措置費負担金など</p>	28,072 千円

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
<p>拡大</p>	<p>事業名：ブロック塀等除却費補助金事業            事業費：R2 4,320千円 ⇒ R3 3,840千円            （通常分 2,320千円 拡大分 1,520千円）</p> <p>事業概要：            通学路に面するブロック塀等の所有者が実施する除却工事に係る経費の一部を補助する。            （ブロック塀等と同時に除却するはね出しスラブについても補助）</p> <p>拡大内容：            補助対象を、通学路（指定通学路のみ）に面する塀としていたが、さらに子どもたちの利用する通路の安全を守る観点から、通学路（指定通学路及び学校が認める通学経路）に拡大する。</p> <p>財源：（国）社会資本整備総合交付金（防災・安全） 50%（はね出しスラブを除く）            （県）危険ブロック塀除却支援事業 50%（はね出しスラブを除く）            （補助対象者が市区町村民税非課税者の場合のみ）</p>	<p>3,840 千円</p>

# 令和3年度 当初予算の主な内容

中央総合事務所

重点的 施策1		
新しい生活様式を取り入れたまちづくり活動の普及		
予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	<p>事業名：地域活性化事業費                      事業費：R3 中央総合事務所分 5,000千円                      事業概要：総合事務所ごとに、地域の活性化や一体感の醸成につながる事業に取り組む。                      R3事業内容：                      (1) ながさき井戸端パーティー … 専用ホームページの運用、SNS等による地域活動等の周知啓発及び啓発イベントの実施による交流の場の提供                      (2) 地域のつながりづくり事業 … 住民同士のつながりづくりを行う取組みの企画及び実施の支援                      (3) V・ファーレン長崎協働事業 … Vファーレン長崎と協働した、サッカー体験教室等の実施                      (4) 長崎ヴェルカ協働事業 … 長崎ヴェルカと協働した、バスケットボール体験教室等の実施</p> <p>財源：地域振興基金繰入金</p>	5,000 千円

重点的 施策2		
健康増進・支援の推進		
予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	<p>事業名：生活保護受給者就労支援費（家計改善支援事業）                      事業費：R3 3,160千円（総事業費 84,853千円）</p> <p>事業概要：                      家計に課題を抱える生活保護受給者に対し、専門的な知識や経験を持つ支援員1名を生活福祉2課に配置し、債務整理や消費計画の作成などの適切な支援を行う。</p> <p>R3事業内容：                      ・人件費 3,160千円</p> <p>財源：生活困窮者就労準備支援事業費等補助金 2/3</p>	84,853 千円
拡大	<p>事業名：生活保護受給者健康管理支援事業費                      全体事業費：                      R2 6,100千円 ⇒ R3 10,355千円（拡大）                      （通常分 0千円 拡大分 10,355千円 ※R2年度実施の調査は、R3年度には実施しない）</p> <p>事業概要：                      被保護者の健康の保持及び増進を図るため、データに基づいた生活習慣病の発症予防・重症化予防に資する支援を行う。</p> <p>R3事業内容：                      ・健康管理支援事業業務委託等 5,762千円                      ・人件費 3,871千円                      ・その他 722千円</p> <p>財源：生活困窮者自立相談支援事業費等負担金（3/4）</p>	10,355 千円

# 令和3年度 当初予算の主な内容

東総合事務所

重点的 施策 1 地域の魅力を活かしたまちづくりの推進		
予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	<p>事業名：地域活性化事業費</p> <p>事業費：R3 東総合事務所分 5,000千円</p> <p>事業概要：東総合事務所管内の活性化や一体感の醸成のため、東部地区の様々な魅力・見どころを活かした賑わいのあるまちづくりを地域と連携しながら取り組む。</p> <p>R3事業内容：                      (1) 桜の魅力を活かしたまちづくり                      (2) 郷土の伝統文化を活かしたまちづくり                      (3) 地域資源の掘り起こしと魅力発信</p> <p>財源：地域振興基金繰入金</p>	5,000 千円

重点的 施策 2 安全・安心で快適に暮らせるまちづくりの推進（防災・減災対策の強化）		
予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	<p>事業名：【補助】海岸保全事業費（社会資本整備総合交付金） 東望地区</p> <p>事業費：R3 50,000千円</p> <p>事業概要：海岸における防災・減災対策の強化と適切な管理を推進するため、東望海岸における高潮対策事業を行い、海岸背後地の浸水被害等の防止を図る。</p> <p>全体計画：                      ・事業期間 平成25年度から令和12年度まで                      ・事業延長 L=630m</p> <p>R3事業内容：                      ・護岸工（本体工 L=20m、消波工 L=16m）</p> <p>財源：社会資本整備総合交付金（防災・安全交付金）50%、公共事業等債 充当率90%</p>	50,000 千円

# 令和3年度 当初予算の主な内容

南総合事務所

**重点的  
施策 1** 南部地域の世界に訴求できる豊かな自然、風景、歴史や文化などの魅力を実感できるよう可視化、コンテンツ化を協働で進める。

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	<p>事業名：地域振興対策費 地域活性化事業費 地域活性化事業費補助金 事業費：R3 5,000千円（うち、新規事業に係る費用 550千円）</p> <p>事業概要：総合事務所管内の活性化や一体感の醸成を図るため、各総合事務所において、広域的なイベントや人材育成、人づくりのための行事、管内の特性に応じた課題解決のための事業などを実施する。 R3事業内容：①ながさきみなみ香焼チューリップまつり ②サン・サンみなみフェスティバル ③南部地区文化交流のつどい ④長崎南部地域魅力創造事業</p> <p>新規事業内容：南部地域の魅力紹介のコンテンツを作成し、シビックプライドの醸成及び地域の情報発信を図る。※上記④事業内に追加 ・映像・パンフレット作成 550千円</p> <p>財源：地域振興基金繰入金</p>	5,000 千円
	<p>事業名：【単独】離島・過疎地域振興対策事業費 野母崎田の子地区再整備 事業費：R2 477,800千円 ⇒ R3 72,500千円</p> <p>事業概要：長崎のもさき恐竜パーク開設に伴い、来場者が憩える安全・快適な施設環境を整備し、地域の活性化を図る。</p> <p>R3事業内容： ・国道側から見た博物館への景観整備（既存建物撤去3棟、跡地整備1,800㎡：41,000千円） ・恐竜広場の環境整備（トイレ整備1棟：18,000千円） ・インフォメーションセンターの玄関口整備（外装テント1式、目隠しルーバー26m：13,500千円）</p> <p>財源：過疎対策事業債 100%</p>	72,500 千円
新規	<p>事業名：【単独】公民館施設整備事業費 大型公民館 事業費：R3 100,900千円（新規）</p> <p>事業概要：野母崎文化センター及び香焼公民館について、各種施設改修を行うもの。 ①野母崎文化センター内部改修工事（27,600千円 うち地方債27,600千円） ②野母崎文化センター空調冷温水管工事（18,000千円 うち地方債18,000千円） ③野母崎文化センター非常用発電機改修工事（13,000千円 うち地方債13,000千円） ④香焼公民館屋根改修工事（42,300千円 うち地方債40,100千円）</p> <p>財源：①～③過疎対策事業債 ④合併特例債</p>	100,900 千円

# 令和3年度 当初予算の主な内容

北総合事務所

## 重点的 施策1 交流人口の拡大と地域の活性化

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	<p>事業名：過疎地域活性化事業費（池島炭鉱閉山20周年記念事業負担金） 事業費：R3 3,000千円（うち市負担分 1,000千円）</p> <p>事業概要：平成13年11月に閉山した池島炭鉱が令和3年11月で20年を迎えることから、地域と連携して記念事業を実施し、交流人口の拡大と地域の活性化を図る。また、将来の池島地区の在り方を考える契機とする。</p> <p>実施主体：地域住民、元島民、関係団体、行政による実行委員会</p> <p>事業内容： ・ 20周年記念式典 ・ 島民・訪問客参加型のイベント</p> <p>実施時期：令和3年11月頃予定（平成13年11月29日閉山）</p> <p>財源：過疎地域活性化基金繰入金</p>	1,000 千円

## 重点的 施策2 公共施設マネジメントの推進

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	<p>事業名：【単独】公衆浴場施設整備事業費 池島港浴場 事業費：R3 4,600千円</p> <p>事業概要：池島地区に2つある公衆浴場（池島港浴場・池島東浴場）を令和4年4月1日に池島港浴場へ統合するにあたり、池島港浴場の浴槽が手狭となること等から令和3年度中に施設の整備を行い、利用者の利用環境の向上を図る。</p> <p>事業内容： ・ 浴槽拡張等改修工事 4,600千円</p> <p>財源：辺地対策事業債 100%</p>	4,600 千円



# 令和3年度 当初予算の主な内容

消防局

## 重点的 施策 1 地域の防火防災力向上の推進

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	<p>事業名：団員加入促進費                      全体事業費：                      R2 1,664千円 ⇒ R3 6,727千円                      （通常分 1,730千円 拡大分 4,997千円）</p> <p>事業概要：全国的に減少傾向にある消防団員の加入促進に取り組む。</p> <p>拡大内容：国の消防団加入促進支援事業を活用して、若い世代を中心とした団員加入促進に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生と連携した消防団加入促進活動（学園祭における団員募集など） 990千円</li> <li>・消防団協力事業所等マップ作成及びPR活動 2,200千円</li> <li>・商工会と連携した消防団加入促進イベントの開催（商工会によるイベントへの出店協力など） 1,807千円</li> </ul> <p>財源：国庫支出金（企業・大学等の連携による女性・若者等の消防団加入促進支援事業） 100%</p>	6,727 千円

# 令和3年度 当初予算の主な内容

上下水道局

重点的 施策1 発展的に持続する上下水道事業		
予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	<p>事業名：中部下水処理場機能停止に係る事業（解体及び流量調整池整備）</p> <p>事業概要：令和5年度末を予定している中部下水処理場機能停止に向け、雨天時浸入水対策として既存施設の解体及び流量調整池の整備を行う。R3年度は旧クリーンセンターの地下水槽の改造及び流量調整池へ接続する流入管・吐出管布設に係る詳細設計を行う。</p> <p>R3事業費 109,036千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旧クリーンセンター改造に伴う流量調整池化改修工事詳細設計委託 69,036千円（環境部からの負担金 19,360千円）</li> <li>・中部処理区管渠詳細設計委託 40,000千円</li> </ul>	109,036 千円

重点的 施策2 安全で信頼される上下水道事業		
予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	<p>事業名：水道130周年及び下水道60周年事業</p> <p>事業費：6,899千円</p> <p>事業概要：水道創設130年、下水道供用開始60年を記念し、記念事業のイベント等を実施する。（水道創設日：明治24年5月16日、下水道供用開始日：昭和36年12月1日）</p> <p>R3事業内容：</p> <p>(1) 水道130周年記念事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「水道資料室（東長崎浄水場内）」リニューアル 既存資料の見直しや新資料の展示等により展示内容の充実を図り、見学者が楽しみながら長崎水道の歴史にふれることができるよう、ストーリー性を重視した資料室へリニューアルする。</li> </ul> <p>(2) 下水道60周年記念事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「弱虫ベダルデザインマンホール」設置 長崎市出身の漫画家・渡辺航氏の自転車ロードレースをテーマにした人気漫画「弱虫ベダル」をデザインしたマンホールを市内21箇所に設置し、長崎市の景観を楽しめるサイクリングコースを6つ設定する。文化観光部や教育委員会と連携し、長崎市の新たな観光コンテンツ（アニメツーリズム）を創出する。</li> <li>・「下水道60周年記念式典開催」 「弱虫ベダル」デザインマンホールの完成（8月予定）にあわせて、下水道60周年の記念式典を開催する。</li> </ul>	6,899 千円

# 令和3年度 当初予算の主な内容

教育委員会

重点的  
施策1

次代を見据えた教育環境の整備  
・ society5.0 に向けたICT機器の活用推進

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	<p>事業名：小学校管理費 教育ICT推進費 事業費：R3 149,682千円（新規） ※ICT関連予算として予算組替 （通常分 109,528千円、コロナ対策分 40,154千円）</p> <p>事業概要：「GIGAスクール構想」に即して整備している、学習者用コンピュータや高速大容量の通信ネットワーク等ICT機器を十分に活用し、Society5.0の時代を生きるために必要な力となる情報活用能力を育成する。</p> <p>コロナ対策内容： 新型コロナウイルス感染症の影響によって、「GIGAスクール構想」が急加速し、当初令和5年度までを予定していた「児童生徒1人1台端末整備」がオンライン学習などへの対応のため大幅に前倒しされ、令和2年度中に校内LAN、端末などのハード面の整備は完了する。 全国的な新型コロナウイルス感染拡大が続く中、再び臨時休校措置が必要となることを想定し、整備したICT機器を十分に活用し、オンライン学習ができるように、教員への技術支援や研修等ソフト面を整えることもあわせて急務となっているため、ICT支援員を配置する。 ・ICT支援等業務委託 35,021千円 ・学習用コンピュータ用授業支援アプリ使用料 2,517千円 ・学習用コンピュータ用WEBフィルタリングシステム使用料 2,228千円 ・LTE回線使用料 388千円（高島小、池島小）</p> <p>事業期間（ICT支援業務委託）：R2.11～R5</p> <p>コロナ対策以外の内容： 小学校4校を「フロンティア・ギガスクール」（FGS）に指定し、1人1台端末を使用した授業や家庭での活用について先行実践を行う。 280千円（70千円×4校）</p> <p>財源：教育基金繰入金</p>	149,682 千円
新規	<p>事業名：中学校管理費 教育ICT推進費 事業費：R3 87,669千円（新規） ※ICT関連予算として予算組替 （通常分 66,790千円、コロナ対策分 20,879千円）</p> <p>事業概要：「GIGAスクール構想」に即して整備している、学習者用コンピュータや高速大容量の通信ネットワーク等ICT機器を十分に活用し、Society5.0の時代を生きるために必要な力となる情報活用能力を育成する。</p> <p>コロナ対策内容： 新型コロナウイルス感染症の影響によって、「GIGAスクール構想」が急加速し、当初令和5年度までを予定していた「児童生徒1人1台端末整備」がオンライン学習などへの対応のため大幅に前倒しされ、令和2年度中に校内LAN、端末などのハード面の整備は完了する。 全国的な新型コロナウイルス感染拡大が続く中、再び臨時休校措置が必要となることを想定し、整備したICT機器を十分に活用し、オンライン学習ができるように、教員への技術支援や研修等ソフト面を整えることもあわせて急務となっているため、ICT支援員を配置する。 ・ICT支援等業務委託 19,699千円 ・学習用コンピュータ用WEBフィルタリングシステム使用料 1,014千円 ・LTE回線使用料 166千円（高島中、池島中）</p> <p>事業期間（ICT支援業務委託）：R3～R5</p> <p>コロナ対策以外の内容： 中学校3校を「フロンティア・ギガスクール」（FGS）に指定し、1人1台端末を使用した授業や家庭での活用について先行実践を行う。 210千円（70千円×3校）</p> <p>財源：教育基金繰入金</p>	87,669 千円

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	<p>事業名：高等学校管理費 教育ICT推進費 事業費：R3 40,775千円（新規） ※ICT関連予算として予算組替 （通常分 35,603千円、コロナ対策分 5,172千円）</p> <p>事業概要：「GIGAスクール構想」に即して整備している、学習者用コンピュータや高速大容量の通信ネットワーク等ICT機器を十分に活用し、Society5.0の時代を生きるために必要な力となる情報活用能力を育成する。</p> <p>コロナ対策内容： 新型コロナウイルス感染症の影響によって、再び臨時休校措置が必要となることなどを想定し整備したICT機器を十分活用し、オンライン学習・家庭学習ができるように、教員への技術支援や研修等ソフト面を整えることも急務となっているため、GIGAスクールサポーターを配置する。 ・ICT支援等業務委託 1,106千円 ・学習・教師用WEBフィルタリングソフトウェア使用料 4,066千円</p> <p>事業期間（ICT支援等業務委託）：R3 財源：公立学校情報機器整備費補助金（補助率：1/2）、長崎商業高等学校授業料、教育基金繰入金</p>	40,775 千円
新規	<p>事業名：中学校管理費 教科書・指導書購入費 事業費：H28 64,422千円 ⇒ R3 73,081千円（新規）</p> <p>事業概要：令和3年度教科書改訂に伴い、教師用教科書、指導書及びデジタル教科書を購入する。</p> <p>R3事業内容： ・教師用教科書の購入 1,411千円 ・教師用指導書の購入 56,427千円 ・デジタル教科書の購入 15,243千円</p>	73,081 千円

**重点的  
施策2** 次代を見据えた教育環境の整備  
・学校給食センター整備の推進

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	<p>事業名：学校給食センター運営費 事業費：R3 185,643千円（新規）</p> <p>事業概要： PFI事業で実施している北部の（仮称）長崎市三重学校給食センターの運営を行う。また、供用開始（R4年1月～）に伴い必要な食器類の購入及び配送校の配送経路整備等を行う。</p> <p>R3事業内容： ・PFI事業に係るサービス対価（1～3月分） 108,712千円 ※債務負担行為設定済 ・法務等支援業務（アドバイザー委託） 4,191千円 ※債務負担行為設定済 ・食器類購入 52,185千円 ・配膳室等改修（スロープ、建具、プラットホーム等） 17,896千円 ・事務費 2,659千円</p> <p>財源：保険料個人負担金</p>	185,643 千円
新規	<p>事業名：学校給食センター整備検討推進費 事業費：R3 24,500千円（新規）</p> <p>事業概要： 学校給食の課題に対応するため、既存の学校給食施設の集約化を図り、市内3か所に学校給食センターを建設することとしている。中部及び南部の学校給食センターについて、PFI導入可能性調査及び必要な事前調査等を行う。</p> <p>R3事業内容： ・PFI導入可能性調査 12,995千円 ※中部・南部 ・登記測量業務 6,816千円 ※中部のみ ・石綿含有等調査 2,028千円 ※中部のみ ・市民等への周知等に係る費用 2,661千円</p>	24,500 千円

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	<p>事業名：【単独】学校給食施設整備事業費 学校給食センター建設 事業費：R3 14,600千円</p> <p>事業概要： 学校給食の課題に対応するため、既存の学校給食施設の集約化を図り、市内3か所に学校給食センターを建設することとしている。中部及び南部の学校給食センターについて、土質調査を行う。</p> <p>R3事業内容： ・土質調査 14,588千円 ・事務費 12千円</p> <p>財源：学校教育施設等整備事業債（充当率75%）</p>	14,600 千円

**重点的  
施策3 次代を見据えた教育環境の整備  
・学校施設の計画的な整備**

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	<p>事業名：小学校管理費 運営費 中学校管理費 運営費</p> <p>全体事業費：R3 7,312千円（新規分） 小学校 R2 202,868千円 ⇒ R3 202,507千円（通常分 196,781千円 新規分 5,726千円） 中学校 R2 107,515千円 ⇒ R3 104,448千円（通常分 102,862千円 新規分 1,586千円）</p> <p>事業概要：学校運営に必要な消耗器材、備品、各種経費を支出する。</p> <p>R3事業内容： 学校プール施設の約7割が老朽化し、その多くが更新時期を迎えていることから、施設整備に多額の費用がかかることが想定される。また、ランニングコストについても多額の費用がかかっている。このことから、民間プール等活用に向けて、導入初年度については、実施するうえでの課題の洗い出しを行い、事業の有効性について検証するため、モデル事業を実施するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日吉小中学校 事業費（送迎込み） 1,204千円</li> <li>・西浦上小学校 事業費（送迎込み） 1,750千円</li> <li>・西山台小学校 事業費（送迎込み） 2,772千円</li> <li>・大浦中学校 事業費（送迎込み） 1,586千円</li> </ul>	7,312 千円
	<p>事業名：【単独】小学校整備事業費 西町小校舎等改築 事業費：R3 69,700千円</p> <p>事業概要： 西町小学校は、最も古い校舎が昭和31年に建築され、築65年が経過し、校舎の老朽化が著しいため、早期に施設全体の再整備を行い、教育環境の改善を図る。</p> <p>総事業費： 2,838,500千円 事業期間： R3～R9</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>R3 基本実施設計、測量設計、内部改修 69,700千円</li> <li>R4 基本実施設計、既存校舎等一部解体、法面整備工事 143,700千円</li> <li>R5 基本実施設計、法面整備工事、新校舎等建設 983,300千円</li> <li>R6 新校舎等建設 414,400千円</li> <li>R7 新校舎等建設、残校舎等解体 1,005,800千円</li> <li>R8 運動場等整備、屋内運動場等解体 137,800千円</li> <li>R9 運動場等整備 83,800千円</li> </ul> <p>R3事業内容：基本実施設計、測量設計、内部改修 69,700千円</p> <p>財源：公立学校施設整備費国庫負担金（負担率：1/2）、学校施設環境改善交付金（補助率：1/2、1/3）、 学校教育施設等整備事業債（充当率：90%、75%）、自然災害防止事業債（充当率：100%）</p>	69,700 千円

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	<p>事業名：【単独】中学校整備事業費 琴海中校舎等改築 事業費：R3 14,100千円（新規）</p> <p>事業概要： 琴海中学校は、最も古い校舎が昭和40年に建築され、築56年が経過し、校舎の老朽化が著しいため、早期に校舎の改築を行い、教育環境の改善を図る必要があることから、校舎等の建替えに向けた調査等を行う。</p> <p>R3事業内容：  <ul style="list-style-type: none"> <li>・土質調査 5,300千円</li> <li>・登記測量調査 4,500千円</li> <li>・敷地測量調査 3,000千円</li> <li>・石綿含有調査 1,300千円</li> </ul> </p> <p>財源：学校教育施設等整備事業債 75%</p>	14,100 千円

**重点的  
施策4** 次代を見据えた教育環境の整備  
・恐竜博物館の建設

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	<p>事業名：施設管理運営費 恐竜博物館運営費 事業費：R3 20,417千円（新規）</p> <p>事業概要：長崎市恐竜博物館の管理運営を行う（開館日 令和3年10月29日）</p> <p>R3事業内容：  <ul style="list-style-type: none"> <li>・恐竜化石調査研究費 12,042千円</li> <li>・開館後調査研究室管理費 2,335千円</li> <li>・開館前までの施設維持管理及び広報費 5,669千円</li> <li>・恐竜博物館運営協議会運営費 371千円</li> </ul> </p>	20,417 千円
	<p>事業名：【単独】恐竜博物館整備事業費 恐竜博物館建設 事業費：R3 216,400千円（継続費）</p> <p>事業概要：長崎市恐竜博物館の建設を行う。 総事業費：2,097,040千円 事業期間：H30～R3</p> <p>H30 基本計画策定、土質調査、建築設計、展示設計、標本取得 133,740千円 R1 建築設計、展示設計、建築工事、展示施工 709,000千円 R2 建築工事、展示施工、標本取得、研究機器等購入 1,037,900千円 R3 展示施工 216,400千円</p> <p>R3事業内容：  <ul style="list-style-type: none"> <li>・展示施工 203,918千円</li> <li>・恐竜オブジェ制作（3基） 11,220千円</li> <li>・事務費 1,262千円</li> </ul> </p> <p>財源：過疎対策事業債 100%</p>	216,400 千円
新規	<p>事業名：【単独】用地取得費 恐竜化石発掘用地取得費 事業費：R3 2,200千円（新規）</p> <p>事業概要：恐竜化石発掘調査を行う民有地を取得し公有化を図る。</p> <p>R3事業内容：  <ul style="list-style-type: none"> <li>・用地取得費（2筆） 1,559千円</li> <li>・事務費 641千円</li> </ul> </p>	2,200 千円

**重点的  
施策5** 次代を見据えた教育環境の整備  
・新型コロナウイルス感染症対策（新しい生活様式を取り入れた教育活動の継続）

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	<p>事業名：中学校教育振興費 要保護及び準要保護生徒就学援助費 全体事業費： R2 150,544千円 ⇒ R3 182,090千円 （通常分 151,077千円 コロナ対策分 31,013千円）</p> <p>事業概要： 経済的な理由によって、就学困難と認められる生徒（中学生）の保護者に対し学用品費、学校給食費、修学旅行費等を支給する。</p> <p>コロナ対策内容： 令和2年度中学校2年生で実施する予定であった修学旅行を、新型コロナウイルス感染症対策のため令和3年度に実施を延期した学校の就学援助対象者に対し、修学旅行に係る費用を支給する。 ・対象校 26校 ・対象者 575人</p> <p>財源：要保護児童生徒援助費補助金（要保護分のみ） 補助率 1/2</p>	182,090 千円

**重点的  
施策6** 次代を見据えた教育環境の整備  
・学校・地域・家庭の連携・協同の推進などその他の取組み

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	<p>事業名：学校運営協議会費 事業費：R3 520千円（新規）</p> <p>事業概要： 学校運営協議会を設置し、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりをすすめるもの。</p> <p>R3事業内容：学校運営協議会において、校長が作成する学校運営の基本方針の承認や、学校運営に関する意見の提示等を行う。 ・委員・・・保護者代表、地域住民（自治会長、民生委員等） 等 ・実施校・・・三重小、横尾小、青潮学園</p>	520 千円
拡大	<p>事業名：学校給食費事務費 全体事業費： R2 15,343千円 ⇒ R3 51,659千円 （通常分 17,478千円 拡大分 34,181千円）</p> <p>事業概要： 学校給食に係る管理運営（事務費等の人件費、調理員被服費、研修等）、学校給食費の「公会計」に係る各種事務を行う。</p> <p>拡大内容： 学校給食費管理パッケージシステムを導入する。 ・学校給食費管理システム構築業務委託 33,334千円 ・サーバー等賃借料 536千円 ・ネットワーク配線、電源敷設等委託料 311千円</p>	51,659 千円

